

村上 明美 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 村上明美. (2019). 第1章 母性とは. 渡邊浩子他(編), 新体系看護学全書母性看護学 ①母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護第6版(pp.1-9). 東京: メヂカルフレンド社.
- 2) 村上明美. (2020). 第5章 分娩介助技術, 2.分娩介助に伴う技術, 3.分娩体位と分娩介助法. 町浦美智子(編), 助産師基礎教育テキスト 2020年版 第5巻(pp.148-167). 東京: 日本看護協会出版会.
- 3) 村上明美. (2020). 第5部第33章 シェリル・タタノ・ベック: 産後うつ病理論. 筒井真優美編集, 看護理論家の業績と理論評価第2版(pp.507-516). 東京: 医学書院.

3 その他の著作

- 1) 村上明美監修. (2019). 助産師が知っておきたい2週間健診&1か月健診での母子支援 退院してからのお母さんの疑問に答えます. 助産雑誌, 73(6), 468-479.

4 学会等での活動

- 1) 藤井宏子, 村上明美他. (2020). 全国助産師教育協議会「ファーストステージ研修」に対する教育責任者の考え—テキストマイニング分析による受講要因の検討. 日本助産学会誌第34回日本助産学会学術集会集録, 33(3), 503. 新潟市.
- 2) 村上明美. (2020). シンポジウム: 助産師教育の修業年限2年を考える 将来を見据え、望ましい助産師教育を推進するために シンポジスト. 第34回日本助産学会学術集会. 新潟市.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本母性衛生学会幹事, 2004.4.～
- 2) 母性衛生査読委員, 2007.4.～
- 3) 日本助産学会誌査読委員, 2008.4.～
- 4) 神奈川県母性衛生学会理事, 2009.4.～
- 5) 産科医療補償制度分析委員会部会員, 2009.4.～
- 6) 公益社団法人神奈川県助産師会会長, 2016.4.～
- 7) 一般社団法人日本看護学教育学会評議員, 2016.4.～
- 8) 一般財団法人日本助産評価機構理事, 2017.6.～
- 9) 一般社団法人日本助産学会理事, 2018.6.～
- 10) 一般社団法人日本看護科学学会評議員, 2019.4.～
- 11) 公益社団法人全国助産師教育協議会会長, 2019.6.～

6 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ，リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ，リプロダクティブ・ヘルスケア実習，助産学概論，助産診断・技術学Ⅰ，助産診断・技術学Ⅱ，助産管理論，助産学実習，ヒューマンサービス論Ⅰ，ヒューマンサービス論Ⅱ．

2) 大学院

(1) 保健福祉学研究科博士前期課程

研究法Ⅱ，ウィメンズヘルスケア特論，ウィメンズヘルスケア演習，看護学特別研究．

(2) 大学院保健福祉学研究科博士後期課程

他職種連携システム開発演習，看護研究特論，成長発達期健康看護特論，成長発達期健康看護演習，保健福祉学特別研究．

7 学内各種委員会活動

1) COI（利益相反）審査会，2013.4～

2) 総務企画委員会，2013.4～

3) 教育研究審議会，2018.4～

4) 全学入試委員会，2018.4～

5) 自己評価委員会，2018.4～

6) 第2次将来構想委員会，2019.6～

8 社会貢献

1) 関東労災病院にて臨床指導者研修講師，2013～

2) 厚生労働省看護基礎教育助産師WG構成員，2018.6.～2019.7.

3) 全国助産師教育協議会：望ましい助産師教育コアカリキュラムの策定，2018.6.～

9 講演，放送

1) 名桜大学看護実践教育センター「産科医療補償制度の概要ー成り立ちと10年のあゆみー」「“安心、安全な出産”のために助産師・看護師の担う役割」．2019.6.

2) 富山県助産師会研修「助産記録とリスクマネジメント」．2019.9.

3) 全国助産師教育協議会ファーストステージ研修「教育課程方法論」．2019.10.

11 学内研究助成金の受託

1) 村上明美．神奈川県内の更年期・向老期女性への健康講座の効果．地域貢献研究センター研究助成，150千円，2019.4～2020.3

12 受賞

1) 日本看護協会会長表彰，2019.6.

2) 厚生労働大臣表彰，2019.11.

北岡 英子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 古塩節子, 彦根倫子, 田中智子, 小野聡枝, 北岡英子. (2019)自主的事例検討会の参加による県保健師としての支援能力向上に対する意識・行動に及ぼす効果. 日本公衆衛生看護学会誌, 8(3), 163-171.

3 その他の著作

- 1) 北岡英子. (2020). 多胎児の育児における悩み. 小児科, 61(1), 37-43.
- 2) 平野美千代, 和泉京子, 表志津子, 和泉比佐子, 大森純子, 安齋由貴子, 蔭山正子, 北岡英子, 鈴木良美, 都筑千景. (2019). 編集委員会活動報告. 公衆衛生看護学会誌, 8(1), 69-72.
- 3) 山口忍, 北岡英子, 赤星琴美, 魚崎須美, 川南公代, 工藤禎子, 都筑千景, 長澤ゆかり, 野尻由香, 藤本優子, 荒木田美香子. (2019). 研修委員会活動報告. 保健師教育, 3(1), 43-44.

4 学会等での活動

- 1) 小野聡枝, 彦根倫子, 古塩節子, 田中智子, 北岡英子. (2020). 自主研究グループ主催研修会「学会発表報告会」の企画と実施の評価. 第8回日本公衆衛生看護学会学術講演集, 182.
- 2) 表志津子, 蔭山正子, 北岡英子, 安齋由貴子, 和泉京子, 和泉比佐子, 大森純子, 鈴木良美, 都筑千景, 平野美千代. (2020). JAPHN 編集委員会企画 学会誌投稿推進セミナー: 書いてみよう! 活動報告. 第8回日本公衆衛生看護学会学術講演集, 92. ワークショップ 3-5.
- 3) 古塩節子, 彦根倫子, 小野聡枝, 田中智子, 北岡英子. (2020). 自主研究グループ主催研修会「学会発表報告会」の企画から実施までの評価. 第41回地域保健師研究発表会集録, 17.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本アルコール関連問題学会評議員 学会誌編集委員, 2010.4.～2020.3.
- 2) 神奈川県茅ヶ崎市健康増進計画推進委員会委員長, 2012.4.～2020.3.
- 3) 神奈川県大磯町健康増進計画推進委員会委員, 2012.4.～2020.3.
- 4) 横須賀市国民健康保険運営協議会委員, 2013.4.～2020.3.
- 5) 横須賀市開発審査会委員, 2013.4.～2020.3.
- 6) 日本公衆衛生雑誌編集委員, 2014.4～2020.3.
- 7) 日本公衆衛生看護学会誌編集委員, 2015.4.～2020.3.
- 8) 全国保健師教育機関協議会 研修委員会研修体制構築班メンバー, 2016.6～2020.6.
- 9) 全国保健師長会調査委研究委員会委員, 2017.4.～2020.3.
- 10) 横須賀市医師会倫理審査委員会委員, 2017.8～2020.7.

- 11) 横須賀市生活環境保全審議会副委員長, 2018.4～2020.3.
- 12) かながわ子ども虐待予防研究会 副会長, 2018.12～現在.

6 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅰ・Ⅱ, 地域看護学実習, 公衆衛生看護活動論, 公衆衛生看護活動演習Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護学実習, 在宅看護学実習, 災害看護論, 看護関係法規, 地域母子保健, ヒューマンサービス論Ⅰ, 保健医療福祉論Ⅰ.

2) 大学院

ケアマネジメント・地域ケア特論, 地域看護学特論, 地域看護学演習, 小児看護学特論Ⅴ, 包括支援看護特論, 包括支援看護演習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科長, 2017.4.～2020.3.
- 2) 総務・企画委員会, 2017.4.～2020.3.
- 3) 教育研究審議会, 2018.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) 令和元年度横浜市南区こんにちは赤ちゃん訪問員・主任児童委員合同研修 講師, 「最近の子育て事情と訪問員や主任児童委員ができること」, 2019.6.14.
- 2) 令和元年度神奈川県看護協会 保健師職能集会・講演会 講師, 「いきいき保健師ライフと人材育成・定着のために～今求められる教育と現場へのヒント～」, 2019.7.16.
- 3) 令和元年度新任保健師指導者研修 講師, 「新任期保健師を育てるためのポイント～プリセプティの背景を踏まえて育ちあうために～」, 2019.7.19.
- 4) 令和元年度川崎市新任期2・3年目保健師研修 講師, 「よりよい地域づくりのための地域診断～地域診断って何のため～」, 2019.7.30.
- 5) 令和元年度神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター 母子保健委員会 第1回周産期検討部会 助言者, 2019.7.31
- 6) 令和元年度神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター地域保健師等業務連絡会議 リーダー期保健師研修 講師, 「現場で保健師を育てる工夫(人材育成)とキャリア形成」, 2019.10.15.
- 7) 令和元年度川崎市新任保健師研修(後期) 講師, 「保健師の個別支援に必要な基本的役割」, 2019.10.28.
- 8) 神奈川県立荏田高等学校出張講義 講師, 「子育てにやさしい地域づくり～少子社会での子育てを応援する～」, 2019.11.19.
- 9) 令和元年度横浜市栄区こんにちは赤ちゃん訪問員研修 講師, 「最近の子育て事情」, 2019.11.21.
- 10) 令和元年度神奈川県保健師研修(基礎コース・後期) 講師, 「個別支援を振り返ろう～事例検討の意義を知る～」, 2020.2.6.

榎 恵子（大学院保健福祉学研究科兼務）

3 その他の著作

- 1) 榎恵子, 北原佳代, 石野徳子, 高野幸子. (2019). 科学研究費基盤C報告書, ライフヒストリーを生かした精神看護学教育実践サポートの研究 (研究代表者).
- 2) 榎恵子, 細谷陽, 阿保真由美. (2020). 精神看護学実習の学生指導: 指導内容、課題および示唆. 神奈川県立保健福祉大学誌, 17(1), 157-163.
- 3) 林直子 (研究責任者), 森真喜子 (研究分担者), 榎恵子, 松浦佳代, 江波戸和子 (研究協力者). (2020). 厚生労働科学研究報告書, 看護師国家試験精神看護学分野の状況設定問題の出題内容・形式の分析および評価と作問への提言.

4 学会等での活動

- 1) 榎恵子, 北原佳代, 魚住圭一, 藤城久嗣, 大河内敦子, 細谷陽, 阿保真由美. (2019). 精神障害者の地域移行支援について精神看護学実習指導でどう取り組むか話し合う (ワークショップ). 第29回日本精神保健看護学会抄録集, 日本精神保健看護学会, 62.
- 2) 榎恵子. (2019). 臨“生”アートの原点を考えるコメンテーター. 第20回ブシコナウティカの会.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本精神保健看護学会誌編集委員 (副委員長), 通年.
- 2) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会副会長, 通年.
- 3) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会大学短大連携理事 (兼任), 通年.

6 学内教育活動

- 1) 学部
心のしくみ, 精神看護学Ⅰ, 精神看護学Ⅱ, 精神看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 臨床看護応用演習(4コマ), 災害看護学(1コマ).
- 2) 実践教育センター
教員免許証更新講習会「子どもの心の問題」.
看護実習指導者講習会「精神看護学の教育と実習指導」.

7 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会 (委員長), 通年.
- 2) 研究助成選考専門部会 (部会長), 通年.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県立上溝高校, 学問系統・分野別説明会 (2年生対象), 2019.6.18.
- 2) 移行教育をすすめる仲間の会講義. 精神看護学, 2019.7.28.

- 3) オープンキャンパス学科の個別相談担当, 2019.8.10.
- 4) 済生会横浜市東部病院実習指導者養成講習会実習指導実習の指導, 2019.9.～10.
- 5) 厚木看護専門学校 学校関係者評価会議委員, 2019.9.12.
- 6) 横浜市医師会聖灯看護専門学校卒業公演, 2020.2.27.
- 7) 神奈川県立精神医療センター看護研究発表会講評, 2020.2.27.
- 8) 教員サポートグループ: 精神看護学教員のつどい代表, 通年.

9 講演, 放送

- 1) 静岡県看護協会 認定看護管理者ファーストレベル講師, 2019.5.20.
- 2) 昭和大学大学院保健医療学研究科博士後期課程非常勤講師, 2019.8.2.
- 3) 昭和大学保健医療学部実習指導者講習会講師, 2019.11.14.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 水野高昌, 上原栄一郎, 栄エツコ, 榊恵子. 精神障害者向けグループホーム職員の **Emotional Intelligence** と研修プログラムの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 1690 千円, 2018.4.～2021.3.
- 2) 林直子 (研究責任者), 森真喜子 (研究分担者), 榊恵子, 松浦佳代, 江波戸和子 (研究協力者), 看護師国家試験精神看護学分野の状況設定問題の出題内容・形式の分析および評価と作問への提言, 厚生労働行政推進調査事業 補助金, 4529 千円, 2019.7.～2020.3.

白水 真理子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 白水真理子. (2019). 第6章患者の看護「脂質異常症患者の看護」, 「肥満患者の看護」, 「るい瘦（やせ）患者の看護」, 「尿酸代謝異常患者の看護」. 黒江ゆり子, 和田典男, 中村昭伸, 高澤和永, 吉岡成人, 伊波早苗, 藤澤まこと, 普照早苗, 星野純子, 高見千恵, 白水真理子, (系統看護学講座) 専門分野Ⅱ 内分泌・代謝 成人看護学⑥ 第15版 (pp.271-282). 東京: 医学書院.

2 学術論文

- 1) 望月紀子, 白水真理子, 宮芝智子. (2020). 看護学実習において看護教員が主導して行っている実習指導者との協働. 神奈川県立保健福祉大学誌, 17(1), 27-37.
- 2) 白水真理子. (2019). 身体活動の活発化からアプローチする糖尿病予防—糖尿病患者の身体活動実態調査と市民対象の健康教育イベントの実施結果より. 都市計画, 68(5), 30-33.

4 学会等での活動

- 1) 安藤里恵, 白水真理子, 間瀬由記, 奥井良子. (2019). 血糖測定フェア参加者のアクションプラン実施状況に影響する要因と身体活動活発化の効果. 第39回日本看護科学学会学術集会プログラム集, 日本看護科学学会, 155.
- 2) 一般演題 口演 7「心疾患患者に対する終末期看護」座長. 第16回日本循環器看護学会学術集会プログラム・抄録集, 6.
- 3) 高谷真由美, 白水真理子, 稲垣美紀, 落合亮太, 加賀谷聡子, 北村愛子, ...田嶋ひろみ. 循環器看護学会編集委員会企画「臨床現場からの研究成果の発信パート3/個別相談会」—研究の着想から学会誌掲載までの私（達）の経験—. 第16回日本循環器看護学会学術集会プログラム・抄録集, 71.
- 4) 佐々木幾美, 池松裕子, 常盤文枝, 平木民子, 藤井徹也, 白水真理子, ...當目雅代. (2019). 日本看護学教育学会編集委員会企画「はじめての論文投稿 —私の修士論文の投稿体験から」. 日本看護学教育学会, 第29回学術集会プログラム・講演集, 79.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本糖尿病教育・看護学会誌専任査読者, 2004.～
- 2) 日本慢性看護学会評議員, 2006.～
- 3) 神奈川県看護協会倫理審査会委員, 2012.7.～
- 4) 日本循環器看護学会誌編集委員, 2016.10.21.～
- 5) 日本看護科学学会代議員, 2019.2.～
- 6) 日本看護学教育学会誌編集委員, 2019.7.～

6 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（慢性期）Ⅰ，成人看護学（慢性期）Ⅱ，成人看護学（慢性期）実習，統合実習，卒業研究.

2) 大学院

博士前期課程：

慢性看護学特論，慢性看護学演習，看護教育学特論，ヒューマンサービステ論・演習，看護学特別研究.

博士後期課程：

療養期健康看護特論，療養期健康看護演習，多職種連携システム開発演習，保健福祉学特別研究.

3) 実践教育センター

教員・教育担当者養成課程（看護）看護教育課程論（成人看護学）.

教員・教育担当者養成課程（看護）看護教育方法（概論）.

実習指導者教育（講習会）成人看護分野の教育と実習指導.

教員・教育担当者養成課程(看護コース)の選択科目「看護研究計画演習」において，1名の研究計画の指導を担当した.

7 学内各種委員会活動

1) 研究倫理審査委員会副委員長，2019.4.～2020.3.

2) 看護学科教務委員会委員，2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

1) 慢性看護研究会世話人として講演会を開催し，意見交換を行った．2019.7.26.

2) 明星大学通信制大学院教育学研究科非常勤講師，2019.4.～2020.3.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

1) 白水真理子研究代表者，安藤里恵，関根聡子，奥井良子．看護職主導による2型糖尿病未治療改善・治療中断予防プログラムの開発．日本学術振興会学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，1300千円，2019.4.1～2020.3.31.

谷口 千絵（大学院保健福祉学研究科兼務）

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本助産学会専任査読委員，2007.4.～2021.3.31.
- 2) 一般社団法人日本助産学会教育・研修委員，2008.4.～2021.3.
- 3) 日本保健科学学会評議員，2008.10.～2021 年度総会終了時.
- 4) 一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会専任査読委員，2010.4.～2020 定時社員総会まで.
- 5) 一般社団法人日本看護研究学会査読委員，2010.11.～2020 年定時社員総会まで.
- 6) 日本赤十字看護学会誌専任査読委員，2013.9.～2022.4.30.
- 7) 日本赤十字看護学会研究活動委員会委員，2015.7.1～2021 年総会まで.
- 8) 日本赤十字看護学会研究助成選考委員，2016.12.1～2021 年総会まで.
- 9) 一般社団法人日本看護学教育評価機構評価員研修委員会委員，2019.4.1～2021.3.31.

6 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ，リプロダクティブ・ヘルスケア実習，助産診断技術学Ⅰ，地域母子保健，助産学実習，統合実習，卒業研究.

2) 大学院

ウィメンズヘルスケア特論，ウィメンズヘルスケア演習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 大学院運営委員，2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 地域貢献研究センター研究支援部門副部門長，2018.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県移行教育をすすめる仲間の会「2年課程通信制夏季集中講座の学習会」母性看護学講師，2019.7.28.
- 2) 実践教育センター看護実習指導者講習会（病院等）「母性看護学・助産学の教育と実習指導」，2019.9.3.
- 3) 葛飾赤十字産院「倫理研修会Ⅰ」講師，2019.11.15.
- 4) 横須賀高校スーパーサイエンスハイスクール「PrincipiaⅡ」の1グループ4名を担当．2019.4.1～2020.3.31.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 谷口千絵研究代表. 母子のケアの連続性をめざした周産期母子医療センターと助産所の連携. 平成 29 年～31 年学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，2,860 千円，2017.6.23～

- 2) 城川美佳研究代表，谷口千絵．他国出身女性を対象とした日本での妊娠・出産経験とヘルスリテラシーとの関連．神奈川県立保健福祉大学研究助成 A(協働研究)助成，519千円，2019.6.1～2020.3.31.
- 3) 瀬谷絵莉佳研究代表，谷口千絵．助産師教育における大学から大学院への教育課程の移行に伴う課題—教育課程の移行手続きに関与した教員の認識—．2019年度看護学科共同研究助成，250千円，2019.6.20～2020.3.31.

野中 淳子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 竹内幸江, 内田雅代, 白石史, 小原美江, 竹之内直子, 平田美佳, 野中淳子, 小川純子. (2019). 小児がんの子どもの入院環境—10年前の調査との比較—. 小児がん看護, 14(1), 40-48.
- 2) 岡澄子, 野中淳子, 米山雅子. (2020). 小児がんの子どものきょうだい支援に関する文献レビュー—海外研究の現状と課題—. 日本小児看護学会誌, 28(共通 60号), in press.

3 その他の著作

- 1) 野中淳子. (2019). 研究代表者内田雅代, 平成 26-30 年度科学研究費補助金 基盤研究(B) 小児がん看護の標準化を目指したガンドラインの臨床活用の検討とケアモデルの開発.
- 2) 込山洋美, 野中淳子. (2019). 研究代表者内田雅代, 平成 26-30 年度科学研究費補助金 基盤研究(B) 小児がん看護ケアガイドライン 2018(pp.14-20).
- 3) 野中淳子. (2019). 野中淳子研究代表者, 米山雅子, 岡澄子, 内田雅代, 古谷佳由利, 平成 26-30 年度科学研究費補助金 基盤研究(C) 小児がんの子どものきょうだい支援に関する看護介入プログラム開発 研究成果報告書(pp.1-98).

4 学会等での活動

- 1) Nonaka, Junko., Yoneyama, Masako., Oka, Sumiko., Kawakami, Chika.(2019). Relationship between nurses' awareness of support and the provision of care for siblings of pediatric cancer patients –Based on the results of a questionnaire survey –.51th Congress of the International Society of Pediatric Oncology, (October 25,(France Lyon).
- 2) Ono, Hisae., Nonaka, Junko., Oka, Sumiko., Yoneyama, Masako.(2019). A literature review on cancer treatment decision-making by pediatric patients and their parents. 51th Congress of the International Society of Pediatric Oncology, (October 25,(France Lyon).
- 3) 日本小児看護学会第 29 回学術集会 一般演題オンライン査読, 2019.4.
- 4) 第 61 回日本小児血液・がん学会学術集会 第 17 回日本小児がん看護学会学術集会 査読委員, オンライン査読 5 編, 2019.6.
- 5) 日本小児看護学会専任査読委員, 日本小児看護学会誌 1 編の査読, 2019.8.
- 6) 看護一般口演 9 治療に伴う課題とケア 座長. 第 17 回日本小児がん看護学会学術集会. 広島市, 2019.11.15.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本小児看護学会, 評議委員, 2017.6.11～2021.5.

- 2) 日本小児看護学会専任査読委員, 2018.9.1～2022.8.31.
- 3) 日本小児がん看護学会監事, 2019.1.1～2020.3.31.
- 4) 日本小児看護学会第29回学術集会, 査読委員, 2019.4.
- 5) 第61回日本小児血液・がん学会学術集会, 第17回日本小児がん看護学会学術集会査読委員, 2019.6.
- 6) 第17回日本小児がん看護学会学術集会, 理事会および総会出席, 年4回.

6 学内教育活動

1) 学部

小児看護学Ⅰ, 小児看護学Ⅱ, 小児看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 保健医療福祉論Ⅰの現場訪問担当.

2) 大学院

小児看護学特論Ⅰ, 小児看護学特論Ⅴ, 小児看護学演習Ⅰ, 小児看護学演習Ⅲ, 小児看護学実習Ⅲ, 課題研究, 特別看護研究.

3) 実践教育センター

看護実習指導者講習会(病院等)「小児看護学の教育と実習」講義. 2019.6.10.
教員・教育担当養成課程看護教育課程論(看護)「小児看護学課程論(小児看護学)」講義. 2019.7.4.

7 学内各種委員会活動

- 1) 人権倫理委員会 委員長, 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 2年課程通信夏季集中講座講師, 「小児看護学」講義, 2019.7.28.
- 2) 第5回「きょうだいの主役になる日」スタンプラリー病院探検ツアーのイベント企画・開催代表;野中淳子, 地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター共催, 2019.7.27.
- 3) 第7回こども医療センターエキスパートコース講師, 講義「看護研究に関する知識」, エキスパートコース受講者看護師31名, 2019.10.30.
- 4) 小児医療施設ボランティア・コーディネーターの会 埼玉こども病院ボランティア活動見学会にアドバイザーとして参加, 参加者12名, 2019.10.31.
- 5) 地方独立行政法人神奈川県立病院機構こども医療センター 第85回看護集談会, 看護研究発表会 演題8題の講評, 2019.11.2.
- 6) 第7回こども医療センターエキスパートコース 看護研究指導, 看護研究中間発表会「看護研究における進捗状況の共有・意見交換」, 対象者3名, 2019.11.19.
- 7) 全国ボランティアコーディネータ研究集会2020 東京, 小児医療施設ボランティアコーディネーターの会分科会において発表および司会, 国立オリンピック記念青少年総合センター, 2020.2.22.
- 8) 小児医療施設ボランティアコーディネーターの会, ボラコ新聞, 第4号, JVCC「ボラコの会」分科会に参加しての記事記載, 2020.3.20.

9 講演, 放送

- 1) 病気や障害のある子どもの「きょうだい児支援」講演会, パネリスト, 認定 NPO 法人 スマイルオブキッズ主催の研修会, 関内ホール, 2019.9.14.
- 2) 第 5 回「きょうだいが主役になる日」スタンプラリー病院探検ツアーのイベント企画・開催 代表:野中淳子, 地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター共催, 2019.7.27.21:30～テレビ神奈川で放映.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 野中淳子代表. 治療困難な小児がんの子どもをもつ家族の在宅移行への意思決定介入プログラム開発. 平成 30 年～33 年学術研究助成基金助成金 基盤(C), 2600 千円, 2018.4.1～2021.3.31.
- 2) 古谷佳由理研究代表, 野中淳子研究連携者. 成人移行期患者のヘルスリテラシー及び自立促進を目的とした介入のあり方. 平成 30 年～34 年学術研究助成基金助成金 基盤(C), 4500 千円, 2018.4.1～2022.3.31.

野村 美香（大学院保健福祉学研究科兼務）

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本がん看護学会，専任査読者，年に数本の学術論文を査読する．2010.4.～
- 2) 日本看護科学学会，専任査読者，年に数本の学術論文を査読する．2011.4.～

6 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（急性期）Ⅰ，成人看護学（急性期）Ⅱ，成人看護学（急性期）実習については科目責任者として，科目全体の運営と講義，演習，実習指導を担当した．統合実習，卒業研究については，領域の責任者として全体の運営と実習・研究指導を担当した．2011.4.1～

2) 大学院

高度実践看護師教育課程に，2年次2名，3年次3名の合計5名の院生を受け入れて，がん看護専門看護師コースのカリキュラムを運営した．がん看護学演習Ⅱ，がん看護学演習Ⅲ，がん看護学実習Ⅱ，がん看護学実習Ⅲにおいては，授業担当に加えて，科目責任者として，科目全体の運営を行った．がん看護学演習においては，臨床応用力を高めるべく，開発した事例教材を洗練した．がん看護学実習においては，直接的な実習指導と調整を行った．看護課題研究においては，院生5名の主指導教員として，研究計画書作成，研究倫理審査申請，研究の実施，分析を指導した．また2名の修了生に対して，資格認定試験対策を指導し，がん看護専門看護師認定審査に合格するに至った．

3) 実践教育センター

がん患者支援講座において，他職種を対象に「がんと診断された時からの緩和ケア」の講義を担当し，「がんになっても自分らしく」と題したシンポジウムの司会を担当した．

認定看護管理者教育課程（ファースト）において，「看護研究の基礎」「効果的なプレゼンテーション」，教員・教育担当者養成課程において，「研究計画書の作成」「プレゼン・抄録の作成法」の講義を担当した．さらに，感染管理認定看護師の教育課程において，「医療情報」の演習を担当した．教員・教育担当者養成課程 看護コースの「看護研究計画演習」の演習を担当した．

7 学内各種委員会活動

- 1) 入試委員，2017.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 高校生を対象とした進学説明会の施設見学において，学習内容と関連させて，学内施設について解説した．2019.7.13.

- 2) オープンキャンパスにおいて、全体の円滑な運営をサポートし、相談コーナーを一部担当した。2019.8.4～5.

9 講演，放送

- 1) 横須賀市民大学において、「緩和ケアとの付き合い方」をテーマに、一般市民 81 名を対象に講演を行った。緩和ケアの歴史と最新の動向，アドバンスケアプランニングの基礎として自分らしさを日頃から考えることの意義について取り上げた。2018.8.29.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 野村美香，土井英子，大場美穂，小林珠実，田代理沙。子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発。科学研究費補助金（学術研究助成基金助成金） 基盤研究(C)，1,100 千円，2017.4.1～2021.3.31.
- 2) 小林珠実，土井英子，大場美穂，田代理沙，野村美香。高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーフアセスメントに基づくケアモデルの構築。科学研究費補助金（学術研究助成基金助成金） 基盤研究(C)，650 千円，2017.4.1～2020.3.31.
- 3) 大場美穂，野村美香，小林珠実，大江真琴，竹原君江，土井英子，田代理沙。透析患者における足スクリーニングシステムの構築。科学研究費補助金（学術研究助成基金助成金） 基盤研究(C)，2,340 千円，2017.4.1～2020.3.31.

間瀬 由記 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 黒河内仙奈, 間瀬由記. (2020). 小中学生における高齢者擬似体験による学びと気づき. 神奈川県立保健福祉大学誌, 17(1), 103-112.

4 学会等での活動

- 1) 安藤里恵, 白水真理子, 間瀬由記, 奥井良子. (2019). 血糖測定フェア参加者のアクションプラン実施状況に影響する要因と身体活動活発化の効果. 第 39 回日本看護科学学会学術集会プログラム集, 155, PC-36-08.
<https://confit.atlas.jp/guide/event/jans39/proceedings/list>
- 2) 黒河内仙奈, 間瀬由記. (2019). 児童・中学生における高齢者擬似体験がもたらす効果. 日本老年看護学会第 24 回学術集会抄録集, 193. (於仙台国際センター, 2019.6.8.)
- 3) 黒河内仙奈, 間瀬由記. (2019). 児童・中学生における高齢者擬似体験がもたらす効果. 神奈川県立保健福祉大学研究発表会にて発表. 2019.7.3.
- 4) 間瀬由記. (2019). Baptist Care - Orana Center の視察報告. 地域貢献研究センター国際協働部門 FD オーストラリア・ニューカッスル大学との共同研究に係る報告会にて発表. 2019.12.18.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本糖尿病教育・看護学会編集委員会専任査読者, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 日本慢性看護学会編集委員会専任査読委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 第 23 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 一般演題査読者, 2019.5.
- 4) 神奈川県看護協会「看護研究推進支援事業」指導講師, 2019.6～2020.2.

6 学内教育活動

- 1) 学部 (通年)
看護研究法(4 コマ), 終末期看護論, 高齢者看護学 I (4 コマ), 高齢者看護学 II (7 コマ), 成人看護学(慢性期) I (1 コマ), 成人看護学(慢性期) II (7 コマ), 成人看護学(慢性期)実習(2 クール), 問題に基づく学習法(PBL)(3 コマ), 統合実習, 卒業研究.
- 2) 大学院 (通年)
慢性看護学持論(3 コマ), 慢性看護学演習, 看護学特別研究(1 年次), 看護学特別研究(3 年次), 保健福祉学特別研究(1 年次).
- 3) 実践教育センター
 - ① 教員・教育担当者要請課程 (看護)
看護教育課程論 (3 時間). 2019.6.18.
看護研究計画演習. 2019.8.30～2020.2.13.
 - ② 2019 年度 看護実習指導者講習会 (病院等)
各看護学および統合分野の教育と実習指導(7 時間). 2019.6.25.

③ 2019年度 看護実習に携わっている人への研修. 2020.2.8.

7 学内各種委員会活動

- 1) 大学院研究科運営委員. 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 弓道サークルの顧問. 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 看護職者の研究指導. 神奈川県立循環器呼吸器病センター. 2019.4～2020.2.
- 2) 神奈川県看護協会「看護研究推進支援事業」指導講師. 2019.5～2020.2.
- 3) 看護職者研究指導. 横須賀共済病院. 2019.6～2020.2.
- 4) 模擬授業. 神奈川県立藤沢西高等学校 分野別説明会－看護学. 2019.7.16.
- 5) オープンキャンパス 看護学科相談コーナー. 2019.8.11.

9 講演・放送

- 1) 講義 「成人看護学」「老年看護学」. 看護師 2年課程通信制度活用の学習支援. 2019.7.28.
- 2) 2019年度慢性呼吸器疾患看護専門研修 講評. 神奈川県立循環器呼吸器病センター. 2019.9.7.
- 3) 講演「高齢者の理解」. 横須賀共済病院. 2020.1.24.
- 4) 講演「学生の学びを支えるための実習指導者と実習担当教員との連携」. 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 看護実習に携わっている人への研修. 2020.2.8.

11 学内研究助成の受託

- 1) 間瀬由記研究代表者, 所澤いづみ, 黒河内仙奈. 在宅終末期がん患者へのナースセラピストによるアロママッサージの有用性の検討. 地域貢献研究センター研究助成, 236千円, 2019.4.23～2020.3.31.
- 2) 黒河内仙奈研究代表者, 大島憲子, 末田千恵, 間瀬由記. 高齢者ボランティア人材の確保・育成に向けた基礎調査. 地域貢献研究センター研究助成, 246千円, 2019.4.23～2020.3.31.

水戸 優子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 水戸優子, 金壽子, 藤本保志監修. (2019). 頭頸部のアセスメント, 直腸・肛門・生殖器のアセスメント. 医療情報科学研究所編集, 看護がみえる Vol.3(pp.84-99,216-225). 東京:メディックメディア.
- 2) 水戸優子. (2020). 序看護技術とはなにか. 安全・安楽, 姿勢と動作, 情報収集と看護過程, 日常生活行動の援助, 活動の援助, 診療の補助. 水戸優子代表, 新看護学 7 基礎看護[2]基礎看護技術 第 16 版(pp.1-3,20-40,104-106,115-124,145-168,242-251). 東京:医学書院.

2 学術論文

- 1) 鈴木恵, 水戸優子, 金壽子. (2020). 医療・介護関連肺炎患者の看護ケアに関する文献検討. 日本健康学会誌, 86(1), 3-12.
- 2) 水戸優子. (2020). 看護人間工学会の展望～初代理事長としての大志～. 看護人間工学会誌, 1, 1-7.
- 3) 西田直子, 水戸優子, 若村智子, 富田川智志, 平田美和, 國澤尚子, 小林由実. (2020). 改訂腰痛予防対策指針とノーリフティング原則」に関する教員の知識と看護学生への移動技術および用具に関する教育との関連. 看護人間工学会誌, 1, 49-55.

3 その他の著作

- 1) 水戸優子. (2020). 科学研究費助成事業基盤研究(C)「新たな腰痛予防対策指針をふまえた移動技術教育プログラムの開発」研究成果報告書, 1-99.
- 2) 水戸優子. (2020). 巻頭言第 1 巻発刊に寄せて. 看護人間工学誌, 1. 巻頭.

4 学会等での活動

- 1) 西田直子, 水戸優子, 若村智子, 平田美和, 小林由実, 富田川智志, 國澤尚子. (2019). 交流セッション 6 看護大学における用具を活用した移動・移乗動作技術の教育展開. 日本看護技術学会第 18 回学術集会講演抄録集, 131.
- 2) 水戸優子, 西田直子, 若村智子, 小林由実, 平田美和, 國澤尚子, 富田川智志. (2019). 看護基礎教育における移動技術教育の実態調査(1). 日本看護技術学会第 18 回学術集会講演抄録集, 75.
- 3) 平田美和, 水戸優子, 西田直子, 若村智子, 小林由実, 國澤尚子, 富田川智志. (2019). 看護基礎教育における移動技術教育の実態調査(2). 日本看護技術学会第 18 回学術集会講演抄録集, 72.
- 4) 日本看護技術学会第 18 回学術集会一般演題示説 7 群「看護実践力向上」座長. 日本看護技術学会第 18 回学術集会講演抄録集, 28.
- 5) 西田直子, 水戸優子, 小林由実, 富田川智志, 平田美和, 若村智子, 國澤尚子. (2019) 看護基礎教育教員の「腰痛予防対策指針およびノーリフティング原則」の認知の現状.

第 60 回日本社会医学学会総会（東京慈恵会医科大学）。

- 6) 水戸優子, 芳村直美. (2019). 摂食嚥下障害を有する要介護高齢者への食事介助を行う家族の困難と工夫. 第 24 回聖路加看護学会学術大会講演集, 62.
- 7) 第 24 回聖路加看護学会学術大会一般演題示説 座長. 第 24 回聖路加看護学会学術大会講演集, 12.
- 8) 水戸優子. (2019). 摂食嚥下障害を有する要介護高齢者の食事介護を在宅にて家族が安定して行えるまでの経過と要因. 第 39 回日本看護科学学会学術集会プログラム集, 81.
- 9) 第 1 回看護人間工学会学術集会長講演, 看護人間工学会の展望～初代理事長としての大志～. 第 1 回看護人間工学会誌, 1, 1-7.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 聖路加看護学会 評議員, 学会誌査読者, 2019.3.～2020.3.
- 2) 日本看護技術学会, 理事, 研究活動推進委員長, 専任査読委員, 理事, 研究活動推進委員長として看護技術の研究活動の推進, 大会賞・優秀賞の選出, 研究助成の選考を行った. さらに日本看護技術学会に投稿された論文の査読を行った. 2019.4.～2020.3.
- 3) 日本看護技術学会, 技術研究成果検討委員 (移動動作評価グループ), 看護系学会等社会保険連合委員, 日本看護技術学会において移動動作評価グループに所属し, 研究活動を行うとともに, 看護系学会等社会保険連合会議に年 3 回出席し, 診療報酬改定に向けて提案活動を行った. 2019.4.～2020.3.
- 4) 日本看護学教育学会, 教育活動委員会委員, 専任査読者, 年 3 回の会議および頻繁のメール会議に出席し看護教育の向上に向けた活動を行い, 特に第 6 回看護ハナマル先生模擬授業を企画, 運営を行った. 2019.4.～2020.3.
- 5) バイオメカニズム学会, 評議委員, 学会賞選考委員, 2019.4.～2020.3.
- 6) 岩手県立大学大学院博士後期課程院生 1 名の外部指導教員. 2019.4.～2020.3.
- 7) 保健師助産師看護師試験委員, 年 7 回の会議に出席し保健師助産師看護師試験に関する検討を行った. 2019.5.～2020.3.
- 8) 公益社団法人日本看護科学学会 代議員, 広報委員, 2019.6～2020.3.
- 9) 看護人間工学理事長, 事務局運営, 本会との連絡, 研究誌の発行, 研究会総会の開催を行った. 2019.5.～2020.3.
- 10) 第 1 回看護人間工学会学術集会長として事務局運営, 本会との連絡, 研究誌の発行, 研究会総会の開催を行った. 2019.5.～2019.12.
- 11) 日本看護技術学会第 19 回学術集会学術集会長補佐として、学術集会の企画に参加した. 2019.10.～2020.11.

6 学内教育活動

1) 学部

看護学原論, ヘルスアセスメント論, 看護技術論 I, 看護技術論 II, 看護技術論 III (看護過程), 看護倫理, 看護応用ゼミナール, 基礎看護学実習 I, 基礎看護学実習 II, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院（博士前期・後期課程）

博士前期課程の基礎看護学特論，基礎看護学演習，フィジカルアセスメント，病態生理学，看護倫理，看護学特別研究の科目を担当し，指導教員として3名の大学院生を指導した．博士後期課程の保健福祉学特別研究の科目を担当し，指導教員として1名，指導補助教員として1名の大学院生を指導した．

3) 実践教育センター

教員・教育担当者養成課程(看護)「新しい看護教育方法の動向シミュレーション教育」8時間講義・演習．

実習指導者講習会の科目「基礎看護学の教育と実習指導」「看護論(2)看護過程」「看護理論」各8時間講義．

7 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員長，2019.4.～2020.3. 学生委員長としてうみかぜ祭，奨学金支援，学籍異動等の学生生活支援を行った．また，同窓会の顧問として同窓会の支援を行った．
- 2) 看護学科学生委員長，2019.4.～2020.3.
- 3) 看護学科教務委員，2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) 東名厚木病院の12部門の看護職者研究グループの研究指導を会議とEメールにて行った．2019.4.～2020.3.
- 2) 横須賀共済病院の5部門の看護職者研究グループの研究指導を会議とEメールにて行った．2019.6.～2020.3.
- 3) 横須賀市立うわまち病院の5部門の看護職者研究グループの研究指導を会議とEメールにて行った．2019.9.～2020.2.

9 講演，放送

- 1) 神奈川県看護協会令和元年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル質管理Ⅱ，看護サービスの質保証(文献の読み方)，講師，2019.10.
- 2) 神奈川県看護協会横須賀支部実践報告会，講師，2019.11.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 水戸優子代表，小林由実，西田直子，若村智子分担．新たな腰痛予防対策指針をふまえた看護基礎教育における移動技術教育プログラムの開発．平成31年度科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，900千円，2019.4.～2020.3.
- 2) 林直子統括責任者，水戸優子研究協力者．令和元年度厚生労働行政推進調査事業補助金(地域医療基盤開発推進事業)「保健師助産師看護師国家試験における現状の評価及び出題形式の改善に関する研究，2019.6.～2020.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 武本亜紀, 水戸優子他. 臨地実習において看護学生の意識が患者中心に変化するきっかけと過程の分析～学生の実習意欲の早期向上のために～. 2019 年度看護学科共同研究助成, 135,458 円, 2019.6.～2020.3.

宮芝 智子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 望月紀子, 白水真理子, 宮芝智子. (2020). 看護学実習において看護教員が主導して行っている実習指導者との協働. 神奈川県立保健福祉大学誌, 17(1), 27-37.
- 2) 植田満美子, 舟島なをみ, 服部美香, 伊勢根尚美, 亀岡智美, 金谷悦子, 鹿島嘉佐音, 宮芝智子, 山下暢子, 山澄直美. (2020). 看護学教育における学術的執筆に関する海外文献の検討. 看護教育学研究, 29(1), 1-10.

4 学会等での活動

- 1) 牛尾裕子, 宮芝智子, 塩見美抄, 嶋澤順子, 松下光子, 飯野理恵, 安田貴恵子, 山崎洋子. (2019). 地域／公衆衛生看護演習プログラムデザインのためのモデルの検討—大学教員の意見調査をもとに—. 日本地域看護学会第22回学術集会講演集.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護教育学学会 専任査読者, 2007.4.1.～
- 2) 千葉看護学会 専任査読者, 2016.4.～
- 3) 日本看護教育学学会第29回学術集会 副企画局長, 2018.11.～2019.10.
- 4) 日本看護学教育学会 評議委員, 2019.1.～
- 5) 日本看護教育学学会 理事, 2019.4.1.～
- 6) 日本看護教育学学会 副編集委員長, 2019.4.1.～
- 7) 日本看護教育学学会 30周年記念大会 事務局長, 2019.11.～

6 学内教育活動

- 1) 学部
看護教育学, エビデンスベーストナーシング, 問題に基づく学習法, 臨床看護応用演習, 基礎看護学実習 I, 統合実習, 卒業研究.
- 2) 大学院
博士前期課程: 看護教育学特論, 看護理論, 看護教育学演習, 看護学特別研究.
- 3) 実践教育センター
実習指導者講習会「教育課程総論」.
実習指導者講習会「実習評価」.
実習指導者講習会「実習指導の原理」.
実習指導者講習会「各看護学および統合分野の教育と実習指導」.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科教務委員会 委員長, 2019.4.～2020.3.
- 2) 全学教務委員会 副委員長, 2019.4.～2020.3.
- 3) カリキュラムワーキンググループ, 2019.4.～2020.3.

- 4) 看護領域研究科委員会, 2019.4.～2020.3.
- 5) 学科教授会, 2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) 横須賀共済病院における院内看護研究の指導担当. 2019.4.～2020.3.
- 2) 看護教育学研究 28(1)の論文査読. 2019.4.～2020.3.
- 3) 東京情報大学看護学部看護学科の「キャリアデザインとケアⅠ」「キャリアデザインとケアⅡ」の講師担当. 2019.5.
- 4) 横浜市立市民病院主催の「教育担当者研修」の講師担当. 2019.5.
- 5) オープンキャンパスにおける看護学科相談コーナーを担当. 2019.8.
- 6) 東海大学大学院修士課程の「看護教育論」の講師担当. 2019.9.～2020.1.
- 7) 神奈川県看護協会主催の「教育担当者研修」の講師担当. 2019.11.
- 8) 静岡県看護協会主催の「教育担当者研修」の講師担当. 2019.12.
- 9) 看護教育学研究 28(2) の演題抄録査読. 2020.3.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 宮芝智子研究代表者, 舟島なをみ研究分担者. 看護学教育における授業改善システム【講義・演習版】の開発. 平成 30～34 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 600 千円, 2019.4.～2020.3.

岡 澄子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 岡澄子, 野中淳子, 米山雅子. (2020). 小児がんの子どものきょうだい支援に関する文献レビューー海外研究の現状と課題. 日本小児看護学会誌, 28(通巻 60号), in press.

4 学会等での活動

- 1) 岡澄子, 野中淳子, 米山雅子. (2019). 小児がんの子どものきょうだい支援に関する文献検討ー国外研究の分析から. 日本小児看護学会第 29 回学術集会講演集, 235.
- 2) Nonaka, J., Yoneyama, M., Oka, S. (2019). Relationship between nurses' awareness of support for siblings with pediatric cancer and the provision of care: Based on the results of a questionnaire survey. 51th Congress of the International Society of Pediatric Oncology (SIOP), October 23-26 (Lyon)
- 3) Ono, H., Nonaka, J., Oka, S., Yoneyama, M. (2019). A literature review on cancer treatment decision-making by pediatric patients and their parents. 51th Congress of the International Society of Pediatric Oncology (SIOP), October 23-26 (Lyon)

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本小児がん看護学会, 専任査読委員, 2019.4.～2020.3.
- 2) 一般社団法人日本小児看護学会, 専任査読者, 2019.4.～2020.3.

6 学内教育活動

- 1) 学部
小児看護学Ⅰ, 小児看護学Ⅱ(科目責任者), 小児看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 看護応用ゼミナール.
- 2) 大学院
小児看護学特論Ⅰ, 小児看護学特論Ⅱ, 小児看護学特論Ⅲ, 小児看護学特論Ⅳ, 小児看護学演習Ⅰ, 小児看護学演習Ⅱ, 小児看護学演習Ⅲ, 小児看護学実習Ⅰ, 小児看護学実習Ⅱ, 小児看護学実習Ⅲ, 看護課題研究, 臨床薬理学(科目責任者).

7 学内各種委員会活動

- 1) 研究科入試委員会, 2019.4.～2020.3.
- 2) 看護学科学生委員会(クラス担任), 2019.4.～2020.3.
- 3) 看護学科学生委員会(進路支援担当), 2019.4.～2020.3.
- 4) 看護領域大学院研究科委員会, 2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県立こども医療センター, 「きょうだいが主役になる日」きょうだい支援イベント(野中淳子代表の科学研究費補助金を受けて実施)の開催準備・運営, 2019.7.27.

- 2) 一般社団法人日本小児看護学会, 第 30 回学術集会一般演題査読, 2020.3.

9 講演, 放送

- 1) 神奈川県立こども医療センター, 看護研究セミナー講師, 第 1 回「看護研究とは(概要)」, 2019.9.26.
- 2) 神奈川県立こども医療センター, 看護研究セミナー講師, 第 2 回「研究における文献の活用」, 2019.10.18.
- 3) 神奈川県立こども医療センター, 看護研究セミナー講師, 第 4 回「研究計画書の書き方」, 2019.12.13.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 佐藤奈保代表, 西垣佳織, 松澤明美, 岡澄子, 小林京子. 重症心身障がい児を養育する家族への地域ケアロードマップとケアモデルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 4030 千円, 2019.4.～2022.3.

14 その他

- 1) 高校生説明会模擬授業, 2019.7.13.

金 壽子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 金壽子. (2019). 乳房・腋窩のアセスメント. 系統別アセスメント 基礎看護学② ヘルシアセスメント 第5版 ナーシンググラフィカ(pp.116-127). 大阪：メディカ出版.
- 2) 金壽子. (2019). 身体測定. 看護が見える Vol.3 フィジカルアセスメント (pp24-33). 東京：メディックメディア.
- 3) 金壽子. (2019). 身体の観察と測定. 基礎看護学[2] 基礎看護技術 新看護学 7(pp.59-92). 東京：医学書院.
- 4) 金壽子. (2019). 与薬. 基礎看護学 [2] 基礎看護技術 新看護学 7 (pp.293-323). 東京：医学書院.

2 学術論文

- 1) Kim,S., Hong, Y. (2019). Detecting Abnormalities in Health of Welfare Services User with an Intellectual Disability: An Interview Survey to Workplace Staff and Nurses. *Journal of Intellectual Disability Research*, 810-811.
- 2) 鈴木恵, 水戸優子, 金壽子. (2020). 医療・介護関連肺炎患者の看護ケアに関する文献検討. *日本健康学会誌*, 86(1), 3-12.
- 3) 金壽子, 武本亜紀. (2020). 臨地実習前後の看護学生の変化として文献で取り扱われていた内容について. *神奈川県立保健福祉大学誌*, 17(1), 149-155.
- 4) 金壽子. (2019). 成人期以降の知的障がい者の看取りにまつわるもやもや. *在宅新療*, 4(1), 1129-1133.

4 学会等での活動

- 1) 金壽子, 岸川学. (2019). 知的障がい者が地域で安定した暮らしを維持するための研究－地域で生活している成人期以降の知的障がい者の健康状態把握への試み－. 2019年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会抄録集, 5.
- 2) Kim,S., Hong, Y. (2019). Detecting Abnormalities in Health of Welfare Services User with an Intellectual Disability: An Interview Survey to Workplace Staff and Nurses. *Journal of Intellectual Disability Research*, 810-811.
- 3) 金壽子, 武本亜紀. (2019). 臨地実習における看護学生の変化に関する文献検討. *日本看護科学学会学術集会講演集(39th-suppl)*, 677-677.
- 4) 武本亜紀, 金壽子. (2019). 臨地実習において看護学生の意識が患者中心に変化したきっかけに関する文献検討. *日本看護科学学会学術集会講演集(39th-suppl)*, 677-677.

6 学内教育活動

1) 学部

看護技術論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 看護倫理, 統合実習, 卒業研究,

臨床看護応用演習を担当した。

2) 大学院

前期課程：フィジカルアセスメント，看護学特別研究。

後期課程：保健福祉学特別研究。

3) 実践教育センター

看護実習指導者講習会（病院等）。

実習指導の実際（看護におけるフィジカルアセスメント）（講義・演習 8 時間）。

7 学内各種委員会活動

1) 地域貢献研究センター運営会議国際協働部門，2019.4.～2020.3.

2) 自己評価専門部門（国際協働部門担当），2019.4.～2020.3.

3) チューター（全学科のうち 9 名担当），2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

1) 2019 年度ヒューマンサービス公開講座（春期）。「人生に幸せをもたらす人とのつながりー知的障がいのある方々とのつながりを通して」。2019.5.11.

2) 小田原市立市民病院新人看護師研修，神奈川県内の病院への社会貢献として，フィジカルアセスメント研修を担当した。2019.5.

3) 藤沢病院看護師研修，フィジカルアセスメント。2019.6.11.

4) 横須賀市民病院看護研修，県内への社会貢献として，看護研究に関する指導を 6 回行った。2019.6.～2020.3.

5) 2019 年度横須賀市市民大学（夏期特別講座）保健福祉大学共催講座，よこすかジュニアアカレッジで小学校 5・6 年生(7 名及び親やきょうだい同伴)を対象に「おなかにいたときにタイムスリップ！ーいのちの大切さを考えてみようーとしてのいのち授業を行った。2019.8.

11 学内研究助成金の受託

1) 金壽子，岸川学。知的障がい者が地域で安定した暮らしを維持するための研究ー地域で生活している成人期以降の知的障がい者の健康状態把握への試みー。神奈川県立保健福祉大学 研究助成 A（協働研究）助成金，434 千円，2019.4.～2020.3.

小林 珠実 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 増尾由紀, 小林珠実, 荒尾晴恵. (2020). 乳房温存術後の乳がん患者における放射線治療終了前の複数の症状体験とその対処. 大阪大学看護学雑誌, 26 (1), 1-9.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本緩和医療学会教育・研修委員会 ELNEC-J コアカリキュラム指導者, ELNEC-J コアカリキュラム講師 WG, 内容 (エンドオブライフケアや緩和ケアの教育を行う立場の看護師を対象に, 質の高いケアを提供できるように, 知識・技術を習得するための効果的な教育技法の教授および研修セミナーを担当している), 2018.8.～2020.7.

6 学内教育活動

1) 学部

成人看護学 (急性期) I, 成人看護学 (急性期) II, 成人看護学 (急性期) 実習, 統合実習, 臨床看護応用演習, 卒業研究の科目を担当している.

2) 大学院

がん看護学特論 I, がん看護学特論 III, がん看護学特論 IV, がん看護演習 I, がん看護学演習 III, がん看護学実習 I, がん看護学実習 II, がん看護学実習 III, 看護課題研究の科目を担当している.

3) 実践教育センター

2019 年度感染管理認定看護師教育課程における文献検索・文献購読. 内容 (感染管理認定看護師教育課程の看護師約 40 名を対象に, 文献検索および文献購読に関する講義を実施した). 2019.5.17.

2019 年度がん患者支援講座 プログラム<講座 3>チームで患者・家族を支えるがんサバイバーとのパートナーシップ～対話をとおした実現に向けて～. 内容 (看護師、医療従事者約 40 名を対象に, がんサバイバーとのかかわりに重要なコミュニケーション技法に関する講義および事例演習を実施した). 2019.11.9.

7 学内各種委員会活動

- 1) 進路支援ワーキング委員長, 2019.4.～2020.3.
- 2) 看護学科進路支援担当, 2019.4.～2020.3.
- 3) 看護学科教務委員会, 2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) 川崎市立川崎病院における事例研究指導, 内容 (2 年目の看護師を対象に, 自身で設定した研究テーマに基づき研究計画書を作成したうえで事例研究を指導していった. 成果発表として事例研究発表会での講評を行なった). 2019.8.～2020.2.

- 2) 第 2 回 ELNEC-J コアカリキュラム指導者フォローアップ研修会，内容（ELNEC-J コアカリキュラム指導者を対象に実施した研修会において，教案作成に関するファシリテーターを務めた）．2019.12.7.東京．
 - 3) 第 23 回 ELNEC-J コアカリキュラム指導者養成プログラム，内容（エンドオブライフケアや緩和ケアの教育を行う立場の看護師を対象に，知識・技術を習得するための効果的な教育技法・教案作成の授業およびモジュール演習でのファシリテーターを務めた）．2020.2.15～2.16.東京．
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
- 1) 小林珠実（研究代表者），大場美穂（研究分担者），土井英子（研究分担者），野村美香（分担研究者）．高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーンアセスメントに基づくケアモデルの構築．平成 29～31 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，1,560 千円，2017.4.1～2020.3.31．
 - 2) 野村美香（研究代表者），大場美穂（研究分担者），土井英子（研究分担者），小林珠実（分担研究者）．子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発．平成 29～32 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，4,290 千円，2017.4.1～2021.3.31．
 - 3) 大場美穂（研究代表者），野村美香（研究分担者），土井英子（研究分担者），小林珠実（分担研究者）．透析患者における足スクリーニングシステムの構築．平成 29～31 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，4,550 千円，2017.4.1～2020.3.31．

高橋 佐和子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 中村富美子, 荒木田美香子, 内山有子, 加藤恵美, 齋藤朱美, 高橋佐和子, 中村千景. (2020). どうして? どうする? 教科書に載っていない養護教諭の仕事第2刷. 岡山: ふくろう出版.
- 2) 高橋佐和子. (2019). 第22章養護活動の評価. 津島ひろ江(編), 養護教諭養成講座学校における養護活動の展開改訂6版(pp.338-343). 岡山: ふくろう出版.
- 3) 高橋佐和子. (2019). 第7章学校保健における健康危機管理. 荒木田美香子(編), 公衆衛生看護学テキスト4公衆衛生看護活動II学校保健・産業保健第7刷(pp.103-111). 東京: 医歯薬出版.
- 4) 高橋佐和子. (2019). 第2章学校保健活動の概要と法的根拠. 井伊久美子, 荒木田美香子, 松本珠美, 堀井とよみ, 村嶋幸代, 平野かよ子(編), 保健師業務要覧第3版2019年版(pp.73-77). 東京: 日本看護協会出版.

3 その他の著作

- 1) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2019). "今どき中学生"の気持ちをつかもう! 中学生向け性教育プログラム&参加型教材(すごろく)の開発【前編】. 臨床助産ケア, 11(4), 102-105.
- 2) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2019). "今どき中学生"の気持ちをつかもう! 中学生向け性教育プログラム&参加型教材(すごろく)の開発【後編】. 臨床助産ケア, 11(5), 88-91.

4 学会等での活動

- 1) 伊藤純子, 高橋佐和子. (2019). 就学前児の保護者を対象とした子育て教育教材の開発—主体的学習とネットワークの視点から. 第11回日本ヘルスコミュニケーション学術集会抄録集, 77.
- 2) 中村富美子, 高橋佐和子, 内山有子, 中村千景, 齋藤朱美, 荒木田美香子. (2020). 養護教諭のスキルラダーの2軸化への試み—救急処置について. 第8回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 134.
- 3) 高橋佐和子, 伊藤純子. (2020). 就学前児の保護者を対象とした子育て教材の開発. 第8回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 150.
- 4) 高橋佐和子, 中村富美子, 加藤恵美, 内山有子, 中村千景, 齋藤朱美, 荒木田美香子. (2019). 養護教諭のスキルラダーを活用した研修プログラムの実施とその評価—救急処置—. 日本学校保健学会第66回学術集会講演集, 175.
- 5) Yuko, Uchiyama., Fumiko, Nakamura., Chikage, Nakamura., Sawako, Takahashi., Emi, Kato., Akemi, Saito., Mikako, Arakida.(2019). Skill Ladder Development for School Health Nurses in Japan-The Fourth Report-. School Nurses International Conference, Sweden, 25.

- 6) Fumiko, Nakamura., Yuko, Uchiyama., Chikage, Nakamura., Sawako, Takahashi., Emi, Kato., Akemi, Saito., Mikako, Arakida.(2019). Skill Ladder Development for School Health Nurses in Japan-The Third Report-. School Nurses International Conference, Sweden, 30.

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 神奈川県学校保健事業検討委員，2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 日本公衆衛生看護学会査読委員，2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 日本健康教育学会査読委員，2019.4.1～2020.3.31.

6 学内教育活動

1) 学部

学校保健論Ⅰ・Ⅱ，総合演習（養護教諭），学校保健方法論，養護概説，養護実習Ⅰ・Ⅱ，教職実践演習，統合実習（養護教諭）.

2) 大学院

地域看護学特論，地域看護学演習，小児看護学特論Ⅴ.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会（4年担任），2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 浜松市こども家庭部次世代育成課主催事業，保育園等における家庭教育講師，2019.5.25.～2020.2.4.
- 2) 静岡県教育委員中堅養護教員資質向上研修講師，2019.6.7.
- 3) 麻布大学附属高等学校性教育講師，大人の世界に羽ばたく君たちへ，2019.7.19.
- 4) 沼津市立大岡小学校労働安全衛生委員会助言者および講師，2019.8.29.
- 5) 浜松市教育委員会主催事業，新1年生保護者への家庭教育学級講師，2019.10.10.
- 6) 新城高等学校出前授業講師，2019.10.23.
- 7) かながわ教育研究会助言者および講師，養護教諭の専門性とその成長，2019.10.26.
- 8) 藤沢市養護教諭研修会講師，養護教諭が行う保健教育，2019.11.21.
- 9) 厚木愛甲地区養護教諭研修会講師，養護教諭が行う保健教育，2019.11.28.
- 10) 小田原市養護教諭研修会講師，養護教諭のスキルラダー，2019.12.5.
- 11) 神奈川県学校保健会講師，養護教諭のスキルラダー，2019.12.14.
- 12) 綾瀬市養護教諭研修会講師，養護教諭が行う保健教育，2020.1.28.
- 13) 横須賀総合高等学校性教育講師，大人の世界に羽ばたく君たちへ，2020.2.3.
- 14) 秀英高等学校性教育講師，大人の世界に羽ばたく君たちへ，2020.2.6.
- 15) 平塚中等教育学校課題研究発表会助言指導者，2020.2.13.
- 16) 平塚秦野地区養護教諭研究会講師，養護教諭のスキルラダー，2019.3.27.

9 講演，放送

- 1) 静岡県立大学講師，学校保健，2019.5.20.
- 2) いわき市養護教員会講演会講師，手ごたえのある保健教育のコツ-児童生徒の行動変容を促す5つのアプローチ-，2019.8.2.
- 3) 愛知県保健研究大会講演会講師，大人の世界に羽ばたく君たちへ，2019.8.19.
- 4) 千葉県教育委員会養護教諭部会講演会講師，養護教諭のスキルラダー-救急処置について，2019.8.23.
- 5) 東洋大学講師，教職実践演習，2020.12.17.
- 6) スキルラダー研究会主催研修会講師，発達障害の疑いのある児童生徒のケースマネジメント，2019.12.21.
- 7) 町田市養護研修会講師講師，養護教諭のスキルラダー-救急処置について，2020.1.30.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 荒木田美香子代表，高橋佐和子研究分担．バーチャルリアリティ技術を活用した次世代看護学シミュレーション教材の開発．科学研究費補助金 基盤研究(B)，16,640 千円，2017～2020.
- 2) 伊藤純子代表，高橋佐和子研究分担．超高齢化ニュータウンにおける主体的な予防活動の動機づけ支援看護介入プログラム構築．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，4,420 千円，2018～2021.
- 3) 高橋佐和子代表．認知バイアス効果を応用した子どもの健康格差介入プログラム開発．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，4,420 千円，2018～2021.

11 受賞

- 1) School Nurses International Conference 2019(Sweden)ポスター賞，スキルラダー研究会，2019.7.26.

田辺 けい子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 田辺けい子. (2019). 無痛分娩と日本人：無痛分娩において、「助産」の専門性は発揮されているのか／しうるのか. 東京：日本看護協会出版会.

3 その他の著作

- 1) 田辺けい子. (2019). Roots ～今、ここにいる理由～ 3年目の秋・わたしのバースプラン. ペリネイタルケア, 38(8), 7.
- 2) 田辺けい子. (2020). Perinatal Staffにお届けする学会・研究会 REPORT. 第123回日本産科麻酔学会学術集会, ペリネイタルケア, 39(3), 94-95.
- 3) 田辺けい子. (2020). 会員だより. 性と健康を考える女性専門家の会ニュースレター, (77), 7.

4 学会等での活動

- 1) 一般演題 口演 03「ウイメンズヘルス」座長. 第21回日本母性看護学会学術集会抄録集, 75.
- 2) 一般演題 口演 39「母子保健／助産システム 1」座長. 第60回日本母性衛生学会学術集会抄録集, 132.
- 3) 一般演題 口演 13「産褥期 2」座長. 第34回日本助産学会学術集会.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本母性衛生学会, 幹事, 通年.
- 2) 公益社団法人日本母性衛生学会, 専任査読委員, 通年.
- 3) 一般社団法人日本助産学会, 専任査読委員, 通年.
- 4) 一般社団法人日本母性看護学会, 専任査読委員, 通年.
- 5) 神奈川母性衛生学会, 査読担当, 2019.6.1～2019.9.30.
- 6) メディカ出版株式会社, ペリネイタルケア編集協力委員, 通年.

6 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ, リプロダクティブ・ヘルスケア実習【科目責任者】, 助産診断技術学Ⅱ, 助産診断技術学Ⅳ【科目責任者】, 助産管理論Ⅱ, 助産学実習, ウイメンズヘルスケア【科目責任者】, 臨床看護応用演習, 統合実習, 卒業研究.

2) 大学院

ウイメンズヘルスケア演習, 看護学特別研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 実習センター運営委員会, 委員長, 通年.
- 2) 看護学科実習委員会, 委員長, 通年.
- 3) 看護学科教務委員会, 委員, 通年.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県立衛生看護専門学校 非常勤講師, 通年.
 - ①看護研究Ⅰ(2年次必修科目 14時間 120名受講)
 - ②看護研究Ⅱ(3年次必修科目 21時間 120名受講)
- 2) 本学リプロダクティブ・ヘルスケア/助産学領域定例研究会幹事, 通年.
- 3) 本学オープンキャンパス 入試相談担当.

9 講演・放送

- 1) 産科麻酔に参加しよう事務局, 講演:無痛分娩と日本人, 第8回麻酔科医のための「産科麻酔プロフェッショナルセミナー」. 2020.3.21.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 田辺けい子. 無痛分娩に求められる助産ケアの探求. 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C), 650千円, 2019.4.1～2020.3.31.

松坂 由香里 (大学院保健福祉学研究科兼務)

4 学会等での活動

- 1) Yukari, Matsuzaka. (2019). Development of a scale facilitating the assessment of public health nurses' practical skills for family support -An Empirical Study on Maternal and Child HealthCare -. 14th International Family Nursing Conference, P1-61.
- 2) 松坂由香里. (2020). 母子保健を担う保健師の家族支援実践力の現状－経験年数5年未満の保健師の実践力と学習経験・職場のサポート体制－. 第8回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 143.
- 3) 井上玲子, 鈴木和子, 安武綾, 松坂由香里, 高見紀子, 櫻井大輔, 小泉織絵, 小池奈央. (2019). 家族支援専門看護師が行う看護活動(高度実践)の特性を明らかにする－小児がん事例を用いたジェネラリストとスペシャリストの看護介入からの検討－. 第26回日本家族看護学会抄録集, 113.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本家族看護学会専任査読委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 神奈川県看護協会保健師職能委員, 2019.6.～

6 学内教育活動

- 1) 学部(担当科目)
地域看護学Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護活動論(科目責任者), 公衆衛生看護活動演習Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ, 公衆衛生看護学実習(科目責任者), 地域看護学実習, 在宅看護学実習, 統合実習, 卒業研究.
- 2) 大学院(担当科目)
地域看護学特論, 地域看護学演習.
- 3) 大学誌の査読 神奈川県立保健福祉大学誌(17巻1号)の論文査読を担当した.
- 4) 教員海外研修として, 米国(ワシントンDC)において家族看護研修を行った.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学内FD・SD委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 看護学科FD・SD委員会委員長, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 看護学科教務委員会, 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 神奈川県立麻溝高等学校の進路支援を目的とする分野別説明会において「看護学」の講座を担当, 教授した. 2019.11.25.
- 2) 神奈川県看護協会の保健師職能委員として, 講演会・研修会(年4回)の企画・準備および運営を行った. 2019.7.～2020.1.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 松坂由香里(研究代表者). 母子保健を担う保健師の家族支援力育成プログラムの検討—家族支援実践力と地区活動に焦点を当てて—. 令和元年度 学内研究助成 B (奨励研究), 355 千円, 2019.6.1～2020.3.31.

吉田 安子（大学院保健福祉学研究科兼務）

4 学会等での活動

- 1) 大久保美保, 吉田安子. (2019). セクシュアルマイノリティ女性が受診行動を高める産婦人科外来とは—当事者女性（レズビアン）7名のインタビュー調査から—. 第23回日本看護管理学会学術集会プログラム集, 61. (朱鷺メッセ)
- 2) 大久保美保, 吉田安子. (2019). セクシュアルマイノリティ女性（レズビアン）に関する研究の動向～国内文献検討～. 第60回日本母性衛生学会総会学術集会抄録集, 母性衛生学会, 60(3), 169.
- 3) 吉田安子, 大久保美保. (2019). セクシュアルマイノリティ女性（レズビアン）に関する研究の動向～海外文献検討～. 第60回日本母性衛生学会総会学術集会抄録集, 母性衛生, 60(3), 169.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本母性看護学会誌専任査読委員, 2017.6.～
- 2) 高知女子大学看護学会誌査読委員, 2018.3.～

6 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅠ, リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ,
リプロダクティブ・ヘルスケア実習.
助産診断技術学Ⅲ, ウイメンズヘルスケア, 助産学実習, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学科学生委員会, 4年生クラス担任, 2019.4.～2020.3.
- 2) 教務委員会, 2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) リプロダクティブ・ヘルスケア／助産学領域主催定例研究会, 2019.4.～2020.3.
- 2) 川崎市立川崎病院, 2019年度事例研究段階指導及び発表会講評, 講師, 2019.7.～2020.2.
- 3) 横須賀市立大津中学校, 2年生・1年生「2019年度性教育講演会」講師, 2019.7.2, 2019.7.9.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 柘淵恵美子研究代表, 吉田安子研究分担者. 妊娠中絶に対するアンチスティグマへの取り組みに関する研究. 平成30年～32年学術研究助成基金助成金 基盤研究C, 3,400千円, 2018.6.～

- 2) 瀬谷絵莉佳研究代表，谷口千絵，吉田安子，村上明美．助産師教育における大学からの大学院への教育課程の移行に伴う課題－教育課程の移行推進者の認識から－．2019年度共同研究助成，250千円，2019.8～2020.3.

渡邊 千登世 (大学院研究科兼務)

2 学術論文

- 1) 渡邊千登世. (2019). 総説 排尿自立指導料の算定状況と問題点. 日本老年泌尿器科学会誌, 32(2), 15-21.

3 その他の著作

- 1) 渡邊千登世. (2019). 解説 オストメイトのセクシュアリティ, セックス・カウンセリング研修会抄録集 48回, 10-12.

4 学会等での活動

- 1) 「オストメイトのセクシュアリティ」教育講演. 日本性科学会 第48回セックスカウンセリング研修会. 於: 東京慈恵会医科大学西新橋校, 東京, 2019.6.2.
- 2) 「排尿自立指導料の光と影ー排尿自立指導の軌跡と進路 JWOCM 社会保険委員会の立場からー」シンポジスト. 第32回日本老年泌尿器科学会. 於: 旭川市民文化会館, 北海道, 2019.6.14-15.
- 3) インフォメーションエクステンジ - 超過勤務削減とチーム医療向上のために実現した・したい「看護計画と看護記録のイノベーション」指定発言. 第23回日本看護管理学会. 於: 朱鷺メッセ, 新潟, 2019.8.23 - 24.
- 4) 「看護実践用語標準マスターから看護ナビを創る・レビューする」座長. 第4回日本臨床知識学会学術集会. 於: 東京大学山上会館, 東京. 2020.1.25.
- 5) ワークショップ「看護記録のイノベーション - 組織化・導入プロセス・運用」座長. 第4回日本臨床知識学会学術集会. 於: 東京大学山上会館, 東京. 2020.1.25.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本創傷・オストミー・失禁管理学会, 理事, 2009.4.1～2016.3.31, 2018.4. 1～
- 2) 日本褥瘡学会, 評議委員, 2006.7.1～
- 3) 看護系学会等社会保険連合, 理事, 2019.4.1～
- 4) 日本医療機能評価サーベイヤー, 2017.4.1～
- 5) 医療情報システム開発センター, 看護実践用語マスターメンテナンス作業班, 2004.4. 1～
- 6) 横須賀市立病院運営委員会, 委員, 2018.4.1～
- 7) 横須賀市新市立病院設計事業者選考委員会, 委員, 2019.4.1～2020.3.31.

6 学内教育活動

1) 学部

看護管理学 (4年生), 看護関連法規 (2年生), 看護とキャリアデベロップメント (4年生), 看護応用ゼミナール (4年生), 保健医療福祉論 I 現場訪問とグループワーク (1年生), ヒューマンサービス演習 I グループワーク (4年生), 統合実習, 基礎実

習Ⅲ.

2) 大学院

看護管理学・政策特論，看護管理学政策特論演習，コンサルテーション論，
卒業研究 3名担当，特別研究 研究指導補助 3名担当。

3) 実践教育センター

看護実習指導者講習会（病院等） 看護管理 講義，
看護実習指導者講習会（病院等） 看護倫理 講義，
認定看護管理者教育課程 ファーストレベル 「質管理Ⅰ 看護サービスの質管理：
看護サービスの基本概念」 講義，
認定看護管理者教育課程 セカンドレベル 「組織管理 組織マネジメントの実際：
組織の变革」 講義。

7 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献委員会，2018.4.1～2020.3.31.
- 2) 学科学生委員会，2018.4.1～
- 3) 看護領域研究科委員会，2018.4.1～
- 4) 2年生担任，2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 「相談コーナー担当」，2019.8.10.
- 2) ヒューマンサービス公開講座運営，春期 2019.5.11，秋季 2019.10.5.
- 3) 神奈川県立横須賀高等学校「Principia 概要説明会」参加，2020.1.16.

9 講演，放送

- 1) 皮膚排泄ケア認定看護師対象「論文作成」について講義と研究指導．コンバテックジャパン．2019.4.20.
- 2) 看護補助者 セミナー「医療看護の仕事について」「医療安全対策・感染対策」．メディカルプラネット．2019.6.30.
- 3) 公益社団法人大阪府看護協会 府北東支部研修会「看護記録の問題点と改善点」大阪府看護協会．2019.7.30.
- 4) 認定看護教育課程 皮膚排泄ケア分野 精神面のアセスメントとケア:セクシュアリティ．京都橘大学看護教育研修センター．2019.7.28.
- 5) 看護記録の“ジョーシキ”を見直してみよう！看護記録“こうする”セミナー．照林社．2019.9.1,16,10.13,27,11.10,12.1.
- 6) 認定看護管理者セカンドレベル教育課程講義「看護管理における情報管理」．石川県看護協会．2019.9.6.
- 7) 「看護の危機を乗り越えるための看護管理セミナー 看護サービスと医療／看護の質 マネジメントをどうすすめるか」．照林社．2019.9.29,10.20,11.24.
- 8) 認定看護管理者セカンドレベル教育課程講義「資源管理Ⅱ：看護管理における情報管理」．山形県看護協会．2019.9.30.

- 9) 保健師・助産師・看護師・准看護師対象研修会「看護記録の本質 - 看護実践の一連の過程を記録するという事は -」。山形県看護協会。2019.9.31.
 - 10) 看護管理研修Ⅱ 講義「看護サービスと看護の質向上のためのマネジメント」。宮城県立病院機構。2019.11.1.
 - 11) 認定看護管理者セカンドレベル教育課程講義「資源管理Ⅱ：看護管理における情報管理」。鳥取県看護協会。2019.11.9.
 - 12) 看護記録の指導を担当している保健師・助産師・看護師研修「ケア・実践が見える看護記録①②」。大阪府看護協会。2020.1.20-21,2.2-3.
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
- 1) 渡邊千登世. チーム変革型認知症高齢者尿失禁ケアプログラムの開発と評価. 平成 30 年度～平成 31 年度 科研費研究活動スタート支援, 2,340 千円, 2019.10.～2021.3.
 - 2) 東京大学 水流聡子主任研究員, 渡邊千登世グループリーダー. 臨床看護サービスの質マネジメントシステム開発研究. 平成 29 年度～平成 31 年度 文部科研 科学研究費補助金 基盤研究 A, 41,860 千円, 2017.4.～2020.3.

渡部 月子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 渡部月子. (2020). 標美奈子他編集, 標準保健師講座・1 公衆衛生看護学概論 (pp.24-32,49-52,118-144). 東京: 医学書院.
- 2) 渡部月子. (2020). 中村裕美子他編集, 標準保健師講座・2 公衆衛生看護技術 (pp.181-194). 東京: 医学書院.

3 その他の著作

- 1) 渡部月子, 富塚美和, 武藤三千代, 渡部隼二. (2020). 健康体操教室における骨密度測定-スティフネス値・同年代比較・骨密度スクリーニングテスト-. 令和元年度高齢者における健康維持増進のための総合的追跡研究報告書, 7-10.
- 2) 渡部月子, 富塚美和, 武藤三千代, 渡部隼二. (2020). 健康体操教室参加者の脳機能年齢. 令和元年度高齢者における健康維持増進のための総合的追跡研究報告書, 11-14.
- 3) 富塚美和, 渡部月子, 武藤三千代, 渡部隼二. (2020). 健康体操教室における認知機能測定-物忘れ相談プログラム(MSP-1100)-. 令和元年度高齢者における健康維持増進のための総合的追跡研究報告書, 15-18.

4 学会等での活動

- 1) 武藤三千代, 渡部隼二, 若山葉子, 渡部月子. (2019). カンボジアシェムリアップ州におけるラジオ体操による子どもたちの健康づくり. 第78回日本公衆衛生看護学会総会抄録集, 588.
- 2) 渡部月子, 富塚美和, 櫻井尚子. (2020). 地域健康体操教室参加高齢者の生活活動力と認知機能との関連. 第8回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 221.
- 3) 一般演題 第1群・第4群座長. 第60回日本社会医学会総会講演集, 15,16.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 鎌倉市介護保険運営協議会委員長, 2019.4.～2020.3.
- 2) 鎌倉市高齢者保健福祉計画推進会副委員長, 2019.4.～2020.3.
- 3) 横須賀市保健医療推進対策協議会健康増進計画・食育推進計画専門部会委員, 2019.4.～2020.3.
- 4) 神奈川県社会保険医推進協議会倫理審査委員, 2019.4.～2020.3.
- 5) 日本公衆衛生看護学会査読委員, 2019.4.～2020.3.
- 6) 第9回日本公衆衛生看護学会企画委員, 2019.4.～2020.3.
- 7) 鎌倉市介護保険サービス等施設選定委員会委員, 2019.8.
- 8) 第60回日本社会医学会運営委員, 2019.8.
- 9) 第22回日本地域看護学会運営委員, 2019.8.

6 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅰ，地域看護学Ⅱ，地域看護学実習，公衆衛生看護活動論，在宅看護学実習，公衆衛生看護活動演習Ⅰ，公衆衛生看護活動演習Ⅱ，公衆衛生看護学実習，統合実習，卒業研究.

2) 大学院

地域看護学特論，地域看護学演習.

7 学内各種委員会活動

1) 図書委員会委員長，2019.4.～2020.3.

2) 看護学科カリキュラム検討ワーキング，2019.4.～2020.3.

3) 看護学科大学院・学部入試面接担当，オープンキャンパス：保健師課程（コース）担当，2019.8～2020.2.

8 社会貢献

1) 慶応義塾大学看護医療学部「健康教育法」，2019.6.

2) ラジオ体操講習会開催，2019.6,10.

3) 神奈川県看護実習指導者講習会（特定分野）講師，2019.11.

9 講演，放送

1) 横浜市福祉サービス協会地域包括支援センター職員（保健師，看護師，社会福祉士，主任ケアマネージャー，地域交流コーディネーター，生活支援コーディネーター，ケアプラザ所長）研修会講師「地域アセスメント研修」．2019.10,11.

11 学内研究助成金の受託

1) 福田平，松尾祐子，五味郁子，渡部月子．高齢者における疫学的健康調査．神奈川県立保健福祉大学 研究助成A（協働研究），815千円，2019.4.～2020.3.

阿保 真由美

2 学術論文

- 1) 榑恵子, 細谷陽, 阿保真由美. (2020). 精神看護学実習の学生指導－指導内容、示唆および方向性について－. 神奈川県立保健福祉大学誌 1(17)1, 157-163.

4 学会等での活動

- 1) 榑恵子, 北原佳代, 魚住圭一, 藤城久嗣, 大河内敦子, 細谷陽, 阿保真由美. (2019). 精神障害者の地域移行支援について精神看護学実習指導でどのように取り組むか考える. 日本精神保健看護学会第 29 回学術集会抄録集, 62.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 日本精神保健看護学会第 29 回学術集会実行委員, 2019.6.13～14.

6 学内教育活動

1) 学部

精神看護学Ⅱ, 精神看護学Ⅰ, 統合実習, 精神看護学実習, 卒業研究, 保健医療福祉論.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科教務委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 看護学科学生委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 看護学科 FD・SD 委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 4) 看護学科親睦会担当, 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパスにおいて, 看護学科説明会, 司会を担当した. 2019.8.10.

安藤 里恵

4 学会等での活動

- 1) 安藤里恵, 白水真理子, 間瀬由記, 奥井良子. (2019). 血糖測定フェア参加者のアクションプラン実施状況に影響する要因と身体活動活発化の効果. 日本看護科学学会第39回学術集会. 石川.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 第25回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 企画委員, 2019.1.1～
- 2) 第24回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 実行委員, 2019.9.22.

6 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学(慢性期)Ⅱ, 成人看護学(慢性期)実習, 統合実習, 卒業研究

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 看護学科 FD・SD 委員会, 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 慢性看護研究会の企画・運営, 2019.7.26.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 白水真理子, 安藤里恵, 関根聡子, 奥井良子, 中原慎二. 看護職主導による2型糖尿病未治療改善・治療中断予防プログラムの開発. 平成31年度日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C), 4420千円, 2019.4.1～2022.3.31.

大場 美穂

4 学会等での活動

- 1) Oba, M., Shimizu, M., Oe, M., Sanada, H., Takehara, K., Kobayashi, T., Doi, F., Nomura, M. Relationship between Skin Moisture of the Stratum Corneum in the Heels and the Frequency of Bathing in New Hemodialysis Patients. 28th Japanese Society of Wound, Ostomy and Continence Management conference, 190. Nara. 2019.5.
- 2) 大場美穂, 清水真紀, 土井英子, 小林珠実, 野村美香. 血液透析を新規に導入した患者における踵の乾燥と入浴/シャワー浴の頻度. 学内研究発表会. 2019.7.
- 3) Oba, M., Shimizu, M., Oe, M., Sanada, H., Takehara, K., Kobayashi, T., Doi, F., Nomura, M. Skin Moisture of the Stratum Corneum in the Heels of New Hemodialysis Patients: Relationship with the Frequency of Bathing. International Skin Integrity Summer School 2019, Nottingham, UK. 2019.9.

6 学内教育活動

1) 学部

成人看護学（急性期）Ⅱ，成人看護学（急性期）実習，統合実習，卒業研究，臨床看護応用演習，看護応用ゼミナール。

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科1年生担任，2019.4.～2020.3.
- 2) 看護学科学生委員会，2019.4.～2020.3.
- 3) 看護学科オープンキャンパス担当，2019.4.～2020.3.
- 4) 看護学科設備備品委員会，2019.4.～2020.3.
- 5) チューター，2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) 高校生説明会，2019.7.
- 2) オープンキャンパス，2019.8.
- 3) International Skin Integrity Summer School 2019 in Nottingham における Hands on アシスタント，2019.9.

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 大場美穂. 透析患者における足のスクリーニングシステムの構築. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 432 千円, 2019.4.～2020.3.
- 2) 野村美香研究代表者, 大場美穂研究分担者. 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 学術研究助成基金助成金 基盤研究 (C), 50 千円, 2019.4.～2020.3.

- 3) 小林珠実研究代表者，大場美穂研究分担者．高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーフアセスメントに基づくケアモデルの構築．学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，50千円，2019.4.～2020.3.

黒河内 仙奈 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 酒井郁子, 黒河内仙奈編集. (2019). 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装. 東京: 医歯薬出版株式会社.
- 2) 黒河内仙奈. (2019). 第Ⅱ章 3. 回復期リハビリテーションケアチームの構築と運営 看護と介護の連携, 第Ⅲ章 2. 患者の QOL マネジメント, 第Ⅴ章 I. 退院前訪問指導 (ホームエバリュエーション) の実際と効果的な方法. 酒井郁子, 黒河内仙奈 (編), 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装 (pp.49-52, 71-76, 230-239). 東京: 医歯薬出版株式会社.
- 3) 塩田美佐代, 市川真, 黒河内仙奈. (2019). 第Ⅴ章 B. 基本動作の獲得. 酒井郁子, 黒河内仙奈 (編), 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装(pp.144-153). 東京: 医歯薬出版株式会社.
- 4) 黒河内仙奈, 菊地悦子. (2019). 第Ⅴ章 C. 排泄機能の向上. 酒井郁子, 黒河内仙奈 (編), 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装(pp.154-161). 東京: 医歯薬出版株式会社.
- 5) 樋浦裕里, 黒河内仙奈. (2019). 第Ⅴ章 D. 移動機能の向上. 酒井郁子, 黒河内仙奈 (編), 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装(pp.162-171). 東京: 医歯薬出版株式会社.
- 6) 岩佐はるみ, 住谷ゆかり, 黒河内仙奈. (2019). 第Ⅴ章 E. 身体拘束の解除. 酒井郁子, 黒河内仙奈 (編), 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装(pp.172-179). 東京: 医歯薬出版株式会社.
- 7) 大舘千歳, 黒河内仙奈. (2019). 第Ⅴ章 G. せん妄の予防. 酒井郁子, 黒河内仙奈 (編), 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装 (pp.192-201). 東京: 医歯薬出版株式会社.
- 8) 近藤浩子, 塩田美佐代, 黒河内仙奈. (2019). 第Ⅴ章 H. 服薬管理. 酒井郁子, 黒河内仙奈 (編), 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装(pp.202-209). 東京: 医歯薬出版株式会社.
- 9) 樋浦裕里, 山崎千寿子, 黒河内仙奈. (2019). 第Ⅴ章 J. 回復期リハビリテーション病棟における専門職間コミュニケーションの改善. 酒井郁子, 黒河内仙奈 (編), 回復期リハビリテーション病棟における看護実践 看護の質を高める EBP の実装 (pp.222-229). 東京: 医歯薬出版株式会社.

2 学術論文

- 1) 黒河内仙奈, 間瀬由記. (2020). 小中学生における高齢者疑似体験による学びと気づき. 神奈川県立保健福祉大学誌, 17(1), 103-112.

4 学会等での活動

- 1) 黒河内仙奈, 間瀬由記. (2019). 児童・中学生における高齢者疑似体験がもたらす効果. 日本老年看護学会第24回学術集会抄録集, 193.
- 2) 亀井智子, 坂井志麻, 阿部慈美, 菅原峰子, 川上千春, 黒河内仙奈, 金盛琢也, 桑原良子, 目黒斉美, 鈴木みずえ. (2019). 日本老年看護学会研究・教育活動推進委員会高齢者看護ケアガイドライン作成に向けた活動報告第1報 作成経過の概要. 日本老年看護学会第24回学術集会抄録集, 161.
- 3) 目黒斉美, 亀井智子, 鈴木みずえ, 黒河内仙奈, 阿部慈美, 坂井志麻, 菅原峰子, 川上千春, 金盛琢也, 桑原良子. (2019). 日本老年看護学会研究・教育活動推進委員会高齢者看護ケアガイドライン作成に向けた活動報告第2報 認知症高齢者を対象とした看護ケア推奨作成過程の概要. 日本老年看護学会第24回学術集会抄録集, 161.
- 4) 坂井志麻, 桑原良子, 金盛琢也, 川上千春, 菅原峰子, 亀井智子, 阿部慈美, 黒河内仙奈, 目黒斉美, 鈴木みずえ. (2019). 日本老年看護学会研究・教育活動推進委員会高齢者看護ケアガイドライン作成に向けた活動報告第3報 健康高齢者～終末期高齢者看護ケア推奨の概要. 日本老年看護学会第24回学術集会抄録集, 162.
- 5) 池崎澄江, 酒井郁子, 谷本真理子, 黒河内仙奈. (2019). 特別養護老人ホームにおける「看取り介護指針・説明支援ツール」に基づく看取り介護の実施状況. 第39回日本看護科学学会学術集会抄録集, O30-01.
- 6) Tomotaki, Ai., Fukahori, Hiroki., Sakai, Ikuko., Kurokochi, Kana. (2019). The development and validation of the Evidence-Based Practice Questionnaire: Japanese version. 第39回日本看護科学学会学術集会抄録集, O32-01.
- 7) シンポジウム「より良く地域で生きるために」座長. 日本リハビリテーション看護学会第31回学術大会.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本老年看護学会, 査読委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 日本老年看護学会, 研究・教育活動推進委員会委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 日本リハビリテーション看護学会, 査読委員, 2019.4.1.～2020.3.31.

6 学内教育活動

1) 学部

高齢者看護学Ⅰ, 高齢者看護学Ⅱ, 卒業研究, 臨床看護応用演習, 保健医療福祉論Ⅰ
(現場訪問後の事後指導・グループワーク), 統合実習, 成人看護学(慢性期)実習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科実習委員会, 委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 看護学科設備備品担当委員会, 委員長, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 看護学科学生委員会, 委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 4) 看護学科国家試験対策委員会, 委員長, 2019.3.31～2020.3.31.

9 講演，放送

- 1) 令和元年度横須賀市生涯現役フォーラム，特別講演「認知症への正しい理解」，2019.11.16.（於神奈川県立保健福祉大学）

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 黒河内仙奈．長期ケア施設における看護師のキャリアビジョンの明確化．学術研究助成基金助成金 若手研究（B），2,340 千円，2016.4.1～2020.3.31.
- 2) 織井優貴子研究代表者，黒河内仙奈．在宅療養高齢者が生き生き過ごすための「コミュニケーションロボット」の活用と評価．科学研究費基金 学術研究助成基金助成金 挑戦的研究（萌芽），6,370 千円，2019.4.1～2022.3.31.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 黒河内仙奈研究代表者，大島憲子，末田千恵，間瀬由記．高齢者ボランティア人材の確保・育成に向けた基礎調査．地域貢献研究センター研究助成，246 千円，2019.4.23～2020.3.31.
- 2) 間瀬由記研究代表者，所澤いづみ，黒河内仙奈．在宅終末期がん患者へのナースセラピストによるアロママッサージの有用性の検討．地域貢献研究センター研究助成，236 千円，2019.4.23～2020.3.31.

14 その他

- 1) 横須賀市立看護専門学校における講義「看護研究」14 時間，2019.4.15～2019.4.23.
- 2) 東京保健医療大学大学院における講義「看護実践研究方法論 実践に積極的に取り込まれることを目指す研究 1」3 時間，2019.11.2.

佐々木 杏子

4 学会等での活動

- 1) 早瀬良, 大久保暢子, 佐々木杏子, 沼田祐子, 角濱春美, 菱沼典子. (2019). 臨床現場でエビデンスの高い看護技術を普及させるには? -普及に関する影響要因の検討-. 日本看護技術学会第18回学術集会講演抄録集, 78.
- 2) 卒業研究交流セッション座長. 日本看護技術学会第18回学術集会講演抄録集, 143-147.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会研究活動推進委員会委員, 2018.4～
- 2) 日本看護技術学会技術研究成果検討委員会, 移動動作評価グループ, 2018.4～
- 3) 日本看護技術学会技術研究成果検討委員会, 診療報酬化・看保連チーム協力委員, 2018.4～
- 4) 看護人間工学会, 評議員, 2019.9～
- 5) 第1回看護人間工学会学術集会, 企画委員, 2019.7.1～2019.11.9.

6 学内教育活動

- 1) 学部
ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 基礎看護学実習Ⅲ, 統合実習, 卒業研究.
- 2) 実践教育センター
現象の概念化Ⅱ「研究論文のクリティーク」, 「論文の書き方」.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科学生委員会1年次クラス担任, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) ミニオープンキャンパス 看護学科, 2020.3.28.

8 社会貢献

- 1) 横須賀市立横須賀総合高校 分野説明出張講義, 2019.7.1.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 大久保暢子主任研究者, 佐々木杏子研究分担者. 看護実践における革新的看護技術の普及戦略モデルの構築と評価. 科学研究費補助金 基盤研究(B), 150千円, 2019.4.1～2020.3.31.

末田 千恵（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 末田千恵. (2020). 在宅での看取りに関連する住民の認識－在宅死が多い地域を対象とした分析を通して－. 厚生の指標, 67(2), 8-14.

3 その他の著作

- 1) 末田千恵. (2020). 第7章 市町村介護保険者における地域包括ケアシステムの構築に関する調査報告 第5節医療と介護の連携状況について. 研究代表 宮城孝, 地域特性に応じた包括的支援と地域包括ケアシステムの構築に向けて－自治体における先進的取り組みと全国的な動向－(pp.246-254).

4 学会等での活動

- 1) 末田千恵. (2019). 在宅死の割合が高い地域の在宅死に影響を与えている要因. 日本看護研究学会第45回学術集会講演集, 日本看護研究学会, 353. 2019.8.21.
- 2) 末田千恵, (2019). 「在宅での看取りの経験の有無による介護者の認識の違い」第9回日本在宅看護学会学術集会プログラム・抄録集, 日本在宅看護学会, 139. 2019.12.7

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 狛江市介護保険推進市民協議会委員, 2003.12.～
- 2) 狛江市高齢小委員会委員, 2015.11.～
- 3) 大磯町高齢者福祉計画策定委員会委員, 2017.4.～2020.3.
- 4) 藤沢市介護認定審査会委員, 2017.4.～2019.3.
- 5) 日本地域看護学会第22回学術集会実行委員, 2019.8.17～18.

6 学内教育活動

- 1) 学部担当科目
在宅看護学, 在宅看護学実習, 地域看護学Ⅱ, 地域看護学実習, 統合実習, 卒業研究, ヒューマンサービス演習.
- 2) 大学院担当科目
がん看護学特論, 地域・精神看護学特論, 地域・精神看護学演習.
- 3) 実践センター担当科目
看護実習指導者講習会(病院等)「統合分野の教育と実習指導 2」.
教員・教育担当養成課程/看護コース「看護研究計画演習」.

7 学内各種委員会活動

- 1) 時間割編成 WG, 2019.4.～2020.3.
- 2) オープンキャンパス委員, 2019.4.～2020.3.

- 3) ヒューマンサービス演習, 2019.4.～2020.3.
- 4) カリキュラム WG, 2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) オープンキャンパス, 2019.8.10～11.
- 2) 高校生向け大学説明会, 2019.7.13.

9 講演, 放送

- 1) 神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校模擬授業, 講師. 2019.11.14
- 2) 逗子市ファミリー・サポート・センター研修会, 講師. 2019.7.5, 2019.12.5.
- 3) 三浦市ファミリー・サポート・センター研修会, 講師. 2019.11.19.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 宮城孝研究代表者, 末田千恵. 地域特性に応じた地域包括ケアシステムの経営効率性と統合化に関する実証的研究. 平成 29 年度科学研究費補助金基盤研究(B), 250 千円, 2017.4.～2020.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 末田千恵 (研究代表者). 在宅での看取り支援における熟練した介護支援専門員の実践. 研究助成 B (奨励研究), 228 千円, 2019.4.～2020.3.
- 2) 黒河内仙奈 (研究代表者), 末田千恵 (分担研究者). 横須賀市の高齢者ボランティア人材の確保・育成に向けた基礎調査. 地域貢献センター研究事業助成, 246 千円, 2019.4.～2020.3.

関根 聡子

2 学術論文

- 1) 関根聡子, 高橋由紀, 川野道宏, 鈴木宏昭. (2020). 看護実践経験のない学生が、紙上事例を用いた看護過程においてアセスメントを実施した時の推論の特徴. 神奈川県立保健福祉大学誌, 17(1), 139-148.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本看護協会(日本看護学会) 論文選考委員, 2017～2019.

6 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護(慢性期)Ⅰ, 成人看護慢性期Ⅱ, 成人看護(慢性期)実習, 統合実習, 卒業研究, 保健医療福祉論Ⅰ.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科設備・備品担当委員会, 2018.9.1～2020.3.31.
- 2) 看護学科3年クラス担任, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 看護学科進路支援担当, 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 横須賀高校とのSSH事業, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) オープンキャンパス, 2019.8.11.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 渡邊裕見子, 関順彦, 藤巻貴之, 松浦広明, 立野貴之, 関根聡子. 情報通信機器を利用した死亡診断ガイドラインに基づく, 訪問看護師看取り手順書の試作. 平成30年度日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C), 3770千円, 2018.4.1～2021.3.31.
- 2) 白水 真理子, 奥井 良子, 安藤 里恵, 中原慎二, 関根 聡子. 看護職主導による2型糖尿病未治療改善・治療中断予防プログラムの開発. 平成31年度日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C), 4420千円, 2019.4.1～2022.3.31.

土井 英子（大学院保健福祉学研究科兼務）

4 学会等での活動

- 1) 大場美穂, 清水真紀, 土井英子, 小林珠実, 野村美香. (2019). 血液透析を新規に導入した患者における踵の乾燥と入浴/シャワー浴の頻度. 神奈川県立保健福祉大学学内発表会.
- 2) Oba,M., Shimizu,M., Oe,M., Sanada,H., Takehara,K., Kobayashi,T., Doi,F., Nomura,M. (2019). Skin Moisture of the Stratum Corneum in the Heels of New Hemodialysis Patients: Relationship with the Frequency of Bathing. International Summer Program for Skin Integrity inUK 2019, Nottingham.

6 学内教育活動

- 1) 学部
成人看護学（急性期）Ⅱ, 成人看護学（急性期）実習, 災害看護論, 看護応用ゼミナール, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 広報委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 看護学科オープンキャンパス委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 看護学科実習委員会, 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 千葉大学成人看護学研究会において, 放射線療法を受けるがん患者の自己管理に関する看護援助の開発過程を題して介入プログラムの作成過程を発表した. 2019.7.4.
- 2) オープンキャンパスにおいて, 全体を統括し円滑な運営を行った. 2019.8.10.～11.
- 3) 神奈川県立横浜緑園高等学校の進学支援を目的とした授業において, 1学年を対象として模擬授業を担当した. 本学の理念を基盤として, 専門領域である急性期看護の特徴や専門性について教授した. 2019.10.18.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 野村美香, 土井英子, 大場美穂, 小林珠実, 田代理沙. 子宮頸がん検診の継続受診を促す統合的リスクコミュニケーションプロトコルの開発. 学術研究助成基金助成金基盤研究(C), 1,430 千円, 2017.4.1～2021.3.31.
- 2) 小林珠実, 土井英子, 大場美穂, 田代理沙, 野村美香. 高齢者ケア施設で死を看取る看護師のグリーンアセスメントに基づくケアモデルの構築. 学術研究助成基金助成金基盤研究(C), 650 千円, 2017.4.1～2020.3.31.
- 3) 大場美穂, 野村美香, 小林珠実, 大江真琴, 竹原君江, 土井英子. 透析患者における足スクリーニングシステムの構築. 学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 2,340 千円, 2017.4.1～2020.3.31.

米山 雅子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) 米山雅子, 吉田浩子, 鍵谷方子. (2019). 職業性ストレスと組織に対する認識の関連 - 病棟勤務看護師を対象とした質問紙調査から -. 心身健康科学, 15(2), 71-81.

4 学会等での活動

- 1) 岡澄子, 野中淳子, 米山雅子. (2019). 小児がんの子どものきょうだい支援に関する文献検討 - 国外研究の分析から -. 日本小児看護学会第 29 回学術集会抄録集, 235.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本小児がん看護学会, 「小児がん看護」専任査読委員, 2019.4.～2020.3.
- 2) 一般社団法人日本小児看護学会, 専任査読委員, 2019.4.～2020.3.
- 3) 日本心身健康科学会, 心身健康科学 論文査読委員, 2019.5.～2019.10.
- 4) 日本看護協会, -ヘルスプロモーション- 論文選考委員ワーキンググループ, 2019.10.～2020.1.

6 学内教育活動

- 1) 学部
小児看護学 I, 小児看護学 II, 小児看護学実習, 統合実習, 卒業研究, 看護応用演習.
- 2) 大学院
CNS 課程, 論文コース: [講義] 小児看護学特論 I, [演習] 小児看護学演習 I.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科教務委員会, 2019.4.～2020.3.
- 2) 看護学科学生委員会(2年生)クラス担任, 2019.4.～2020.3.
- 3) 看護学科オープンキャンパス委員, 2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) 第 4 回「きょうだいが主役になる日」スタンプラリー病院探検ツアーのイベント企画・開催, 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 協催, 2019.7.27.
- 2) 神奈川県立こども医療センター看護研究セミナー第 3 回「事例研究でどうやるの」講義, 2019.11.14.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 米山雅子研究代表者. 小児がんの子どもへのインフォームド・アセントに関する看護介入モデルの構築. 平成 30～32 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 325 千

円，2018.4.1～2021.3.31.

- 2) 野中淳子研究代表者，米山雅子，小野寿恵共同研究者．治療困難な小児がんの子どもをもつ家族の在宅移行への意思決定介入プログラム開発．平成 30～32 年度学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)，260 千円，2018.4.1～2021.3.31.

渡邊 恵

4 学会等での活動

- 1) 渡邊 恵. (2019). 体温および循環動態の管理のための看護実践における多職種連携の考察. 第12回日本保健医療福祉連携教育学会プログラム・抄録集, 52.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 第1回看護人間工学会学術集会 実行委員として活動. 2019.11.9.

6 学内教育活動

1) 学部

ヘルスアセスメント論, 看護技術論Ⅰ, 看護技術論Ⅱ, 看護技術論Ⅲ, 基礎看護学実習Ⅰ, 基礎看護学実習Ⅱ, 基礎看護学実習Ⅲ, 統合実習, 卒業研究.

2) 実践教育センター

看護実習指導者講習会(病院等)「科目: 各看護学及び統合分野の教育と実習指導」,
「単元: 基礎看護学の教育と実習指導」担当.

7 学内各種委員会活動

- 1) 2年次クラス担任, 通年.
- 2) 看護学科実習委員会, 通年.
- 3) オープンキャンパス, 看護学科 体験コーナー 血圧測定担当, 2019.8.10.

後藤 雅子

3 その他の著作

- 1) 後藤雅子. (2019). 「協同学習」基礎を体験的に学ぶことの意味―「ともに学ぶ」と「ともに働く」ことに関する考察―. 体験学習実践研究, 18, 40-45.

4 学会等での活動

- 1) 後藤雅子. (2019). 職場内での協同学習による研修の効果. 第 92 回日本産業衛生学会講演集, 395.
- 2) 後藤雅子, 谷川亮太, 野崎邦子, 白根奈巳, 石田裕久. (2019). 協同の視点を取り入れた職場の可能性―職場でどう活用する?! 協同教育―. 日本協同教育学会第 16 回大会要旨集録, 58.
- 3) 後藤雅子. (2019). 事例的にみた「協同」についての学びの保持効果―「ともに学ぶ」と「ともに働く」ことに関する考察―. 日本協同教育学会第 16 回大会要旨集録, 140.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人日本体験学習研究所, 研究員, 2019.4.～2020.3.

6 学内教育活動

1) 学部

在宅看護学, 在宅看護学実習, 卒業研究, 統合実習, 地域看護学Ⅱ, 地域看護学実習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学科学生委員会 クラス担任 (3 年), 進路支援担当, 2019.4.～2020.3.
- 2) 設備備品担当委員会, 2019.4.～2020.3.
- 3) チューター, 2019.4.～2020.3.

8 社会貢献

- 1) 名古屋市瑞穂ヶ丘中学校 中学校教職員への「体験学習による人間関係づくり」についての学習夏期教職員研修, 2019.8.1.
- 2) 小牧市内教職員研修 小牧市内の小・中・高等学校の参加希望教員への「グループワークトレーニング」と「体験学習による人間関係づくり」についての研修, 2019.8.6.

小林 由実

4 学会等での活動

- 1) 小林由実. (2019). 車椅子患者のトイレ介助方法の違いによる看護師の負担の検討－人力のみと立位リフトを使用した介助についての比較－. 日本看護技術学会第 18 回学術集会講演抄録集, 82.
- 2) 水戸優子, 西田直子, 若村智子, 小林由実, 平田美和, 國澤尚子, 富田川智志. (2019). 看護基礎教育における移動技術教育の実態調査(1). 教授内容と方法. 日本看護技術学会第 18 回学術集会講演抄録集, 75.
- 3) 平田美和, 水戸優子, 西田直子, 若村智子, 小林由実, 國澤尚子, 富田川智志. (2019). 看護基礎教育における移動技術教育の実態調査(2). 移乗・移動用具を用いた教育. 日本看護技術学会第 18 回学術集会講演抄録集, 72.
- 4) 西田直子, 水戸優子, 若村智子, 平田美和, 小林由実, 富田川智志, 國澤尚子. (2019). 交流セッション 看護大学における用具を活用した移動・移乗動作技術の教育展開. 日本看護技術学会第 18 回学術集会講演抄録集, 131.

6 学内教育活動

1) 学部

看護技術論Ⅱ, 基礎看護実習Ⅱ, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 平成 31 年度チューター, 2019.4.1～2019.9.30.
- 2) 看護学科設備・備品担当委員会, 2019.4.1～2019.3.31.

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 小林由実. 看護師・患者の身体負担軽減を目指したトイレ介助方法の開発. 学術研究助成基金助成 若手研究(B), 4,160 千円, 2017.4.1～2020.3.31.

瀬谷 絵莉佳

6 学内教育活動

1) 学部

リプロダクティブ・ヘルスケアⅡ，リプロダクティブ・ヘルスケア実習，助産診断技術学Ⅳ，助産学実習，統合実習，卒業研究，PBL（応援教員）。

7 学内各種委員会活動

1) 設備・備品委員会，2019.4.1～2020.3.31.

2) チューター，2019.4.1～2020.3.31.

3) 卒業・修了式／令和2年度入学式実行委員，2019.10.1～2020.4.3.

8 社会貢献

1) 本学リプロダクティブ・ヘルスケア/助産学領域定例研究会 幹事，通年.

2) 本学オープンキャンパス（体験ブース担当），2019.8.10.

3) 本学助産師学生主催母親学級世話人，2019.4.1～2019.12.20.

11 学内研究助成金の受託

1) 瀬谷絵莉佳，吉田安子，谷口千絵，村上明美．助産師教育における大学から大学院への教育課程の移行に伴う課題—教育課程の移行手続きに関与した教員の認識—．神奈川県立保健福祉大学2019年度看護学科研究助成，250千円，2019.4.1～2020.3.31.

武本 亜紀

2 学術論文

- 1) 金壽子, 武本亜紀. (2020). 臨地実習前後の看護学生の変化として文献で取り扱われていた内容について. 神奈川県立保健福祉大学誌, 17(1), 149-155.

4 学会等での活動

- 1) 武本亜紀, 金壽子. (2019). 臨地実習において看護学生の意識が患者中心に変化したきっかけに関する文献検討. 第 39 回日本看護科学学会学術集会, PA-25-20, 石川.
- 2) 金壽子, 武本亜紀. (2019). 臨地実習における看護学生の学びの変化に関する文献検討. 第 39 回日本看護科学学会学術集会, PA-26-02, 石川.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 第 1 回看護人間工学会学術集会運営委員, 2019.11.9.

6 学内教育活動

1) 学部

看護技術論 I, 看護技術論 II, 看護技術論 III, ヘルスアセスメント論,
基礎看護学実習 I, 基礎看護学実習 II, 基礎看護学実習 III, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学科学生委員会, 通年.
- 2) 設備・備品担当委員会, 2019.10～2020.3.31.
- 3) 1 年クラス担任, 通年.
- 4) 保健医療福祉論 I, 応援教員, 2019.7.16～8.13.
- 5) 1 年解剖見学引率, 2020.1.27.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 武本亜紀, 水戸優子, 金壽子, 佐々木杏子, 渡邊恵. (2020). 臨地実習において看護学生が患者中心の看護を考えるようになった転機分析. 神奈川県立保健福祉大学看護学科共同研究助成, 135 千円, 2019.4.1～2020.3.31.

富塚 美和

2 学術論文

- 1) 松戸典文, 富塚美和. (2019). 嚥下障害のない人への食事介助の検討. 駒沢女子大学研究紀要(人間健康・看護学部編), 2, 65-74.

3 その他の著作

- 1) 渡部月子, 富塚美和, 武藤三千代, 渡部隼二. (2020). 健康体操教室における骨密度測定-ステイフネス値・同年代比較・骨粗鬆症スクリーニングテスト-. 令和元年度高齢者における健康維持増進のための総合的追跡的研究報告書, 7-10.
- 2) 渡部月子, 富塚美和, 武藤三千代, 渡部隼二. (2020). 健康体操教室参加者の脳機能年齢. 令和元年度高齢者における健康維持増進のための総合的追跡的研究報告書, 11-14.
- 3) 富塚美和, 渡部月子, 武藤三千代, 渡部隼二. (2020). 健康体操教室における認知機能測定-物忘れ相談プログラム-. 令和元年度高齢者における健康維持増進のための総合的追跡的研究報告書, 15-18.

4 学会等での活動

- 1) 門間晶子, 浅野みどり, 山本真実, 細川陸也, 富塚美和, 加藤まり, 中畑ひとみ, 野村直樹. (2019). 看護における対話の可能性～オープンダイアログの紹介・体験～. 第45回日本看護研究学会抄録集, 109.
- 2) 古屋富士子, 田中智子, 富塚美和. (2019). 若年性認知症の診断後7年目の本人家族の希望を支援したスポーツ活動の効果について. 神奈川県公衆衛生学会誌第65号, 19.
- 3) 渡部月子, 富塚美和, 櫻井尚子. (2019). 地域健康体操教室参加高齢者の生活活動力と認知機能との関連. 第8回公衆衛生看護学会抄録集, 205.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 第22回日本地域看護学会学術集会実行委員, 2019.8.17～2019.8.18.
- 2) ヒューマンサービス研究会世話人, 通年.

6 学内教育活動

1) 学部

地域看護学Ⅰ, 地域看護学Ⅱ, 公衆衛生看護活動演習Ⅰ, 公衆衛生看護活動演習Ⅱ, 公衆衛生看護活動論, 公衆衛生看護管理論Ⅱ, 総合演習(養護教諭), 教職実践演習(養護教諭), 地域看護学実習, 在宅看護学実習, 統合実習, 卒業研究, ヒューマンサービス総合演習.

7 学内各種委員会活動

- 1) 看護学科オープンキャンパス委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 学科実習委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) チューター, 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 令和元年度神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター管内保健師研修会 講師, 2019.6.6.
- 2) 令和元年度川崎市新任期保健師研修会 オブザーバー, 2019.7.30.
- 3) 令和元年度神奈川県鎌倉保健福祉事務所地域保健師業務連絡会議・管内研究会第一回新任期保健師研修会 講師, 2019.10.4.
- 4) 令和元年度神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター管内保健師研修会 講師, 2019.10.25.
- 5) 県内企業（日本製鋼所横浜製作所）における健康イベント 当日運営, 2019.12.16.
- 6) 令和元年度神奈川県平塚保健福祉事務所管内保健師研修会 講師, 2020.1.15.

長島 俊輔

2 学術論文

- 1) Higo, Y., Nagashima, S., Tabara, Y., Setoh, K., Kawaguchi, T., Takahashi, Y., . . . Wakamura, T. (2019). Association of the spot urine sodium-to-potassium ratio with blood pressure is independent of urinary Na and K levels: The Nagahama study. *Hypertens Res*, 42(10), 1624-1630. doi:10.1038/s41440-019-0276-9
- 2) Matsumoto, T., Tabara, Y., Murase, K., Setoh, K., Kawaguchi, T., Nagashima, S., . . . Chin, K. (2019). Association between sleep disturbance and nocturnal blood pressure profiles by a linear mixed model analysis: the Nagahama study. *Sleep Med*, 61, 104-109. doi:10.1016/j.sleep.2019.01.049
- 3) Tabara, Y., Ikezoe, T., Matsumoto, T., Murase, K., Setoh, K., Funada, S., . . . Matsuda, F. (2019). Association of weak hip abduction strength with nocturia in older women: The Nagahama study. *Geriatr Gerontol Int*, 19(10), 1010-1016. doi:10.1111/ggi.13761
- 4) Tabara, Y., Matsumoto, T., Murase, K., Setoh, K., Kawaguchi, T., Nagashima, S., . . . Matsuda, F. (2019). Lifestyle habits associated with nocturnal urination frequency: The Nagahama study. *Neurourol Urodyn*, 38(8), 2359-2367. doi:10.1002/nau.24156
- 5) Tabara, Y., Matsumoto, T., Murase, K., Setoh, K., Kawaguchi, T., Nagashima, S., . . . Matsuda, F. (2019). Frequent nocturnal urination in older men is associated with arterial stiffness: The Nagahama study. *Hypertens Res*, 42(12), 1996-2001. doi:10.1038/s41440-019-0309-4

5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本看護技術学会 研究活動推進委員
研究活動推進委員会のメンバーとして、日本看護技術学会学会員の研究活動の推進、大会賞・優秀賞の選出、研究助成の選考などを行った。
- 2) 日本看護技術学会 日本看護技術学会誌 査読担当者
日本看護技術学会誌に投稿された論文の査読を行った。
- 3) 日本看護人間工学会 第1回学術集会 運営委員
2019年11月9日に神奈川県立保健福祉大学（大会長：水戸優子）で開催された第1回学術集会にて、運営委員として抄録集作成、会場設営、演題受付、PC操作などを担当した。

6 学内教育活動

- 1) 学部
看護技術論Ⅱ，看護技術論Ⅲ，ヘルスアセスメント論，基礎看護学実習Ⅰ，基礎看護学実習Ⅲ，卒業研究。

2) 実践教育センター

教員・教育担当者養成課程（看護）「新しい看護教育方法の動向（シミュレーション教育）」. 2020.2.3.

細谷 陽

3 その他の著作

- 1) 榑恵子, 細谷陽, 阿保真由美. (2020). 精神看護学実習の実習指導－指導内容、示唆および方向性について. 神奈川県立保健福祉大学誌, 17(1), 157-163.

4 学会等での活動

- 1) 榑恵子, 北原佳代, 魚住圭一, 藤城久嗣, 大河内敦子, 細谷陽, 阿保真由美. (2019). 精神障害者の地域移行支援について精神看護学実習指導でどのように取り組むか話し合う. 日本精神保健看護学会第29回学術集会抄録集, 62.

5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本精神保健看護学会第29回学術集会・総会実行委員, 2019.6.8～2019.6.9.

6 学内教育活動

1) 学部

精神看護学Ⅰ, 精神看護学Ⅱ, 精神看護学実習, 統合実習, 卒業研究.

7 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会・動物実験専門部会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 設備・備品担当委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 看護学科実習委員会, 2019.4.1～2020.3.31.
- 4) チューター, 2019.4.1～2020.3.31.
- 5) 1年次クラス担任, 2019.4.1～2020.3.31.
- 6) 看護学科オープンキャンパス, 2019.8.10.
- 7) 令和1年度卒業・修了式/2年度入学式実行委員, 2019.10.1～2020.4.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 細谷陽. 「甘え」に関する看護研究の文献検討. 神奈川県立保健福祉大学研究助成B(奨励研究), 95,666円, 2019.4.1～2020.3.31.

李 剣

2 学術論文

- 1) Li, Jian, Omote, Shizuko. Okamoto, Rie. Nakada, Akie. Mizumoto, Yukie. (2020). High risk of Postnatal Depression and relevant factors of Chinese mother in Japan. Journal of Wellness and Health Care, 43(2), 23-31.

4 学会等での活動

- 1) Nonaka, Junko. Yoneyama, Masako. Oka, Sumiko. Kawagami, Chika, Li, Jian. Relationship between nurses awareness of support and the provision of care for siblings of pediatric cancer patients-Based on the results of a questionnaire survey-, 51st Congress of the International Society of Pediatric Oncology (SIOP), Lyon (France).
- 2) 水本ゆきえ, 表志津子, 岡本理恵, 田中明恵, 前田朱美, 李剣(2019). 軽度要介護高齢者における傾聴ボランティアの利用意向. 第8回日本公衆衛生看護学会講演集, 204.

6 学内教育活動

- 1) 学部
小児看護学Ⅰ, 小児看護学Ⅱ, 小児看護学実習, 統合実習, 卒業研究担当.

7 学内各種委員会活動

- 1) 学科実習委員会 委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 2) 設備・備品担当委員会 委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 3) 学科FD・SD委員会 委員, 2019.4.1～2020.3.31.
- 4) チューター会 担当員, 2019.4.1～2020.3.31.

8 社会貢献

- 1) 本学小児看護学領域と神奈川県立こども医療センター共催された, 「2019年度 第5回 きょうだい支援イベント」運営委員, 代表: 野中淳子, 2019.7.27.

14 その他

- 1) 「2019年度 小児看護学Ⅱ演習資料」の校正・編集.